

会 報

HOKKAIDO MACHINERY MANUFACTURERS ASSOCIATION

明日を拓く

2026年(令和8年)8月号(第274号)

VOL52 NO.3



鐵と向き合い100周年(井上グループ創業100周年記念祝賀会とグループ工場全景)

照明の一括LED化 と **空調の冷媒ガス交換** で

工場の電力消費とCO₂を 半分以上に出来ます。

(※動力・熱工程の電力は除く)

照明の一括LED化

照明電力量を

▲7～8割削減

2027年9月に
蛍光管製造終了



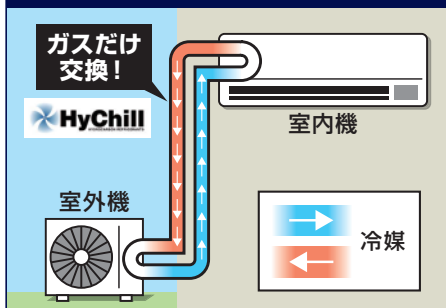
空調の冷媒ガス交換

空調電力量を

▲3～7割削減

熱中症対策を
電気代削減で防止

冷媒ガス交換のイメージ



大型スーパーの冷媒交換工事



詳しくはこちらの動画をご覧ください



削減実績例 (一部)

全国ホテルチェーン店 約170店舗	▲39%
北海道 食品工場	▲49%
鉄道内店舗	▲44%
全国ジムチェーン店 約1,500店舗	▲33%
新潟県 データセンター	▲42%
沖縄県 博物館	▲38%
八重瀬町 道の駅	▲37%
八重瀬町 託児所	▲38%
関西 スーパーマーケット	▲40%
関東 ホテルチェーン	▲42%
秋田県 米保冷倉庫	▲62%
沖縄電力グループ会社施設	▲70%
福岡県 パチンコ店	▲41%
福島県 スーパーマーケット	▲44%
東京都 順天堂大学	▲40%
宮城県 東北大学	▲46%
宮崎県 ビニールハウス	▲51%
福島県 宿舎	▲54%
沖縄県 クリーニング店	▲42%
島根県 プラスチック工場	▲44%
他	

沖縄電力グループ会社の比較測定結果



株式会社あかりみらい
akarimirai

お問合せはこちら

0120-760-814
フリーダイヤル受付(平日9時～17時30分)

詳しくはホームページをご覧ください

あかりみらい

検索



【札幌本社】北海道札幌市北区北11条西2-2-17 セントラル札幌北ビル4階
【東京支社】東京都中央区日本橋室町1-2-6 日本橋大栄ビル7階
【大阪支社】大阪府大阪市北区梅田2-2-2 ヒルトンプラザウエストオフィスタワー18階

【富山支社】富山県富山市桜橋通り3-1 富山電気ビルディング本館2階
【広島営業所】広島県広島市東区二葉の里3丁目5-7 GRANODE広島3階
【沖縄あかりみらい(株)】沖縄県那覇市久茂地2丁目19-5

井上グループが 100 周年を迎えました(表紙から)

井上グループ【(株)井上鐵工、(株)井上鐵骨工業、井上興産(株)】がこのほど100周年を迎え、札幌市内ホテルにおいて記念祝賀会を開催しました。取引先など約140名が参加し、会の冒頭では井上鐵工の酒井真希社長、井上鐵骨工業の井上貴雄社長から次の100年を見据えた、力強い挨拶が述べられました。

(7頁掲載)

目 次

2026年度 定時総会が開催	2
2026年度 総務委員会、正副会長会議、理事が開催	5
井上グループが創業100周年記念行事を開催	7
当会の受託事業から	
2026年度 エキスパート派遣企業募集のご案内	9
2026年度 航空機関連産業雇用創造・クラスター拡充事業	10
2026年度 自動車部品サプライヤー事業転換支援事業	11
2026年度 ものづくり産業分野人材確保支援事業(UTターンイベント出展・物作り現場見学等)	12
部会だより	13
交流推進委員会 2026年度第1回合同企業視察会を開催	25
支部だより	26
会員加入状況	34
技術情報コーナー 道総研 工業試験場 試験研究コーナー	
A I と青色光を用いた高精度な抽苔人参判別手法の開発	36
お知らせ	
中小企業大学校旭川校 2026年9～10月開講研修のご案内	41
北海道職業能力開発大学校(ポリテクセンター)セミナーのご案内	42
事務局日誌	43
中東情勢に関する情報提供を実施	44
登録事項変更届	45
あとがき	46

2026年度 定時総会開催

2026年度定時総会が札幌市において開催しました。近藤会長の開会挨拶後、北海道電気技術サービス(株)(札幌市)向井社長を議長に選出し、審議等が行われ、いずれの議案も原案どおり承認されました。

今回の定時総会では2年に1度の役員改選が行われ、新たな理事及び監事が選任されました。また、新役員による理事会が開催され、近藤 英毅会長(北興化工機(株))が再任されました。新たに役員に就任されました皆様におかれましては、今後何かとお力添えいただきたく存じます。

退任された役員の中で永きに渡り、その職を務めていただいた藤枝 靖規氏((株)協和機械製作所 代表取締役)、安田 敦氏((株)安田鉄工所 代表取締役)には、表彰規定に基づき近藤会長から「感謝状」と「記念品」が贈呈されました。ご退任されたお二方には長い間大変お世話になり、深く感謝を申し上げます。

総会終了後には日本銀行札幌支店支店長 中山 智裕様による記念講演会を開催。その後、北海道経済産業局浦田局長、鈴木北海道知事、札幌市経済観光局柄澤産業振興部長をお招きした懇親会が開催され、盛会裡に終了しました。また、翌日には親睦ゴルフ交流会が行われました。総会に合わせ、正副会長会議、理事会が開催されました。

■総 会

日 時 2026年5月27日(火) 15:00~16:30

場 所 ANAクラウンプラザホテル札幌 3階「鳳の間」

議 題 第1号議案 2025年度事業報告(案)及び収支決算報告(案)について

第2号議案 2026年度事業計画及び収支予算について

第3号議案 役員報酬等(案)について

第4号議案 2025年度会員の入会及び退会の状況について

第5号議案 役員の改選(案)について

〈その他〉 ・事務局機構図について



▲ 近藤会長の開会挨拶



▲ 定時総会の様子



▲ 議事を進める向井議長



▲ 新任役員の紹介



▲ 退任挨拶 藤枝副会長



▲ 退任挨拶 安田理事

■講演会 同ホテル24階「白楊の間」 16：40～17：50

講 師 日本銀行札幌支店 支店長 中山 智裕 氏

演 題 「3つのBusiness Buzzワードを巡る話題」ー“半導体”、“データセンター”、“A I”ー



▲ 中山氏による講演



▲ 講演会の様子

■懇親会 同ホテル3階「鳳の間」 18：00～20：00



▲ 来賓挨拶(浦田北海道経済産業局長)



▲ 来賓挨拶(鈴木北海道知事)



▲ 来賓挨拶(札幌市経済観光局柄澤産業振興部長)



▲ 挨拶・乾杯(奥石副会長)



▲ 懇親会の模様



▲ 中締め挨拶(佐藤副会長)

■親睦ゴルフ交流会

日 時 2026年5月28日(木)

場 所 札幌エルムカントリークラブ

参加者 5組18名

優勝者 札幌ボデー工業(株) 植松 宏治 氏



▲ スタート前の記念撮影



▲ 優勝スピーチ(札幌ボデー工業 植松氏)

2026年度 第1回総務委員会 第1・2回正副会長会議、理事会が開催

5月27日開催の2026年度定時総会に向けて、次のとおり総務委員会、正副会長会議及び理事会が断続的に開催され、提出議題に対する審議等が行われました。

○ 総務委員会

日 時 2026年4月28日（火）14：00～14：40

場 所 ホテルモントレエーデルホフ札幌



▲ 総務委員会の様子

○ 正副会長会議

（第1回）

日 時 2026年5月12日（火）12：00～13：30

場 所 ホテルモントレエーデルホフ札幌

（第2回） ※総会前

日 時 2026年5月27日（水）14：30～15：00

場 所 ANAクラウンプラザホテル札幌



▲ 第2回正副会長会議の様子

○ 理事会

(第1回)

日 時 2026年5月12日(火) 12:00~13:00

場 所 ホテルモントレーエーデルホフ札幌

※Web参加を含むハイブリッド開催

(第2回)

日 時 2026年5月27日(火) 16:20~16:30

場 所 ANAクラウンプラザホテル札幌



▲ 第1回理事会の様子

『鐵と向き合い 100周年』 井上グループが100周年記念祝賀会を開催

(表紙より)

井上鐵工(株)と井上鐵骨工業(株)は今年創業100周年を迎え、5月29日に札幌市内ホテルにて「井上グループ創業100周年記念祝賀会」を開催しました。

井上グループの歩みは1926年(大正15年)、札幌市中央区に井上強氏が井上鐵工所として創業したことから始まりました。1952年に井上鐵工(株)に改組。1961年には井上鐵骨工業(株)を設立。菊水第一工場を鐵骨工業に移管し、1963年には丘珠鐵工団地内に移転。その後、何度かの工場増築を行いました。業容拡大に伴い、1994年に井上鐵工、1998年には井上鐵骨工業が現在の当別町獅子内に事務所・工場の新築移転を行いました。

井上鐵工は、スチール建具、防火設備、防音ドア等の製造を行い、全国の建設施設に対し、安全性と快適性を兼ね備えた製品を継続的に提供しています。井上鐵骨工業は、2007年には国土交通大臣が認定する「鉄骨製作工場認定制度」のHグレード認証を取得し、鉄骨製作・施工事業を通じて、建築物の構造基盤を長年にわたり支え続けています。

記念祝賀会には取引先など約140名が出席。冒頭の挨拶で井上鐵工の酒井真希社長は「会社は一人や一つの家族だけで成り立つものではなく、お集まりの皆様のご縁に支えられている。これからの100年について皆様と共に歩んでいきたいという想いを持って新しい一歩を踏み出して参ります」と力強い決意を述べました。続いて、井上鐵骨工業の井上貴雄社長は「父で2代目社長の井上力が亡くなり26年。あと2年で父の年に並ぶ。これからも社の理念である『進化と前進』を胸に刻み皆様と共に歩んでいきたい」と挨拶を行いました。



▲ 井上鐵工 酒井社長 挨拶



▲ 井上鐵骨工業 井上社長 挨拶



来賓挨拶には地元 当別町の後藤正洋町長と藤光鋼材(株)の藤光洋一社長が祝辞を披露。祝宴にはグループの100年の壮大な歴史を振り返る動画上映やマグロの解体ショーも行われ、大いに盛り上がり、結びの挨拶は鉄骨部会竹原慎雅部会長((株)竹原鉄工所)が務め、盛会のうちにお開きとなりました。



▲ 豪快なマグロの解体ショー



▲ 井上グループ 100 周年の歴史を振り返る



▲ 盛り上がる祝賀会の様子



▲ 竹原鉄工所 竹原社長の締め挨拶



井上鐵工株式会社

石狩郡当別町獅子内 3244-1
TEL 0133-26-3333
<https://www.inoue-steel.co.jp/>



井上鐵骨工業株式会社

石狩郡当別町獅子内 2543-1
TEL 0133-26-3535
<https://www.inoue-tetu.co.jp/>



当会の受託事業から

2026年度エキスパート派遣企業募集のご案内 ～無料で企業の課題に対応します～

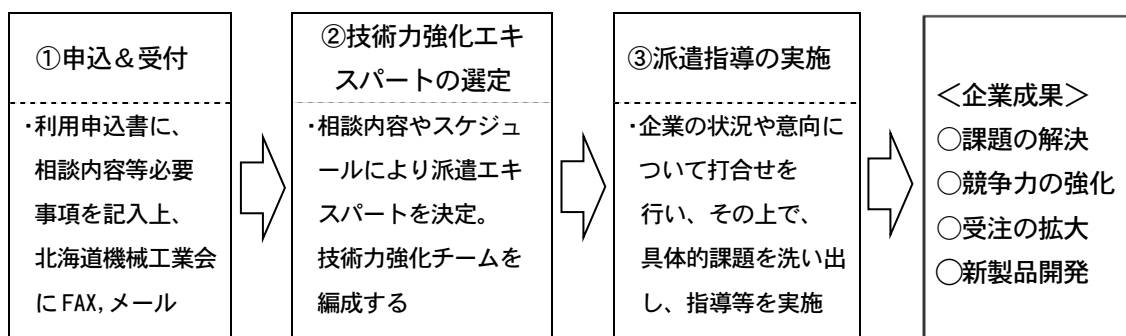
北海道から「ものづくり産業分野人材確保支援事業（専門家派遣・成功事例創出）」を受託し、専門家派遣制度がスタートしました。本事業では①自動車関連産業や半導体産業などの新分野産業への参入に意欲のある企業、②QCD（品質・コスト・納期）の対応力や製品開発力の向上や、競争力アップに意欲のある企業などを対象に、自動車関連企業や各技術分野で活躍する専門家（技術力強化エキスパート）を直接派遣し、課題解決や競争力強化を支援します。

(1) エキスパートの支援技術分野はつぎの通りです。

- 1) 生産管理：生産性向上、現場改善、システム導入、トヨタ生産方式、ムダの改善
- 2) 原価管理：原価計算、コスト削減、原価企画
- 3) 工程管理：生産計画、在庫管理、進捗管理、物流システム
- 4) 品質管理：品質改善、統計的手法、ISO9001
- 5) 新製品開発・デザイン：新製品開発、デザインマネジメント、市場分析
- 6) 金属加工・金属材料：鋳造、プレス、精密加工、特殊加工
- 7) 自動機械・設計技術・IoT：作業の機械化、工程の自動化、設計技術 CAD-CAM、ロボット、DX
- 8) 食関連機械・安全管理：食品加工自動化、安全技術生産管理
- 9) 人材確保・定着：新卒・中途採用、効果的な求人掲載、企業PR、人材定着



(2) エキスパート派遣指導の申込みから現場指導までの流れ



今まで、専門家派遣指導によりいろいろな成果を上げてきました。

お問い合わせは、当会連携推進室（担当：飯田、鈴木）までお願いいたします。

2026年度 航空機関連産業雇用創造・クラスター拡充事業

本事業は、今後大きく需要拡大が見込まれる成長産業である航空機関連分野への参入を促進するため、新規参入を目指す企業の従業員向けの技術講習会、国際的な認証取得や課題解決等のための専門家派遣を実施します。

また、道外の航空機関連産業企業のヒアリングを実施します。そこで得た情報を基礎資料とし、航空機関連産業への参入を検討または参入済みの道内企業に対し、自社課題の明確化や企業の実態に添った適切なアドバイスをを行います。

具体的には、次のようなメニューに沿って事業を進めていきます。

【主な実施メニュー】

○技術講習会・経営戦略セミナーの開催

航空機産業は、自動車産業等と比べて、国際認証の取得や厳しい品質管理を要求されます。また、CFRPやチタン合金等の難削材の高度な精密加工技術が求められます。道内ものづくり企業は、各社得意の加工技術を有しており、難削材加工も単品であれば製造可能です。これら企業が航空機関連分野への参入を目指す場合、航空機特有の量産も含めた加工技術についての情報を得ることにより、自社技術と組合せた技術対応力の向上が図られます。

本講座では、参入に関心のある企業等を対象に、航空機部品向けの高度な加工技術や認証取得のための品質保証、また、世界各地で開発が進む次世代型航空機の最新動向等技術などに関する技術講習会（札幌）・経営戦略セミナー（室蘭）を実施します。

○個別ニーズに応じた専門家派遣等による伴走支援

①認証取得等の支援

航空機関連産業参入にあたって、受注を行うためには「品質保証マネジメントJIS Q 9100」、「国際特殊工程認証Nadcap」などの認証取得が重要な条件となっています。

認証は各工場の製造工程毎に取得する必要があるため、広範囲の対応が必要であり、多額の経費も必要となります。そこで、本事業では認証取得に関心のある企業と現在業務に認証を必要としている企業を対象に、JIS Q 9100またはNadcapの認証取得支援を行います。

②個別ニーズの相談支援

航空機部品加工の製造工程としては、材料の購入、切断、加工、表面処理／塗装といった流れが一般的で、これ以外に熱処理、ショットピーニング、非破壊検査などの特殊工程があります。また、製造工程のみでなく、プランニングや治具設計及び製造などにも必要になり、さらにITを活用した生産管理および品質管理の機能も必要になります。道内企業の航空機関連産業参入にあたって、自社がどのような事業戦略で航空機事業に参入していくかの検討を行うためには、本事業の相談支援で、業界特性や道外企業の動向に関する情報提供や、道内企業が自社の適性・課題の把握するための助言、課題改善に向けた技術的助言・指導を行います。

以上の通り、航空機関連分野への参入促進のための人材育成や認証取得等の支援をすると共に、生産性向上を図り、道内ものづくり産業全体の競争力の底上げにつなげます。会員の皆様の積極的なご参加をよろしくお願いいたします。

お問い合わせは、当会連携推進室（担当：飯田、杉浦）までお願いいたします。

2026年度 自動車部品サプライヤー事業転換支援事業 (地域支援拠点運営事業)のご紹介

カーボンニュートラルやCASEの潮流など、自動車業界は100年に一度の大変革期を迎えています。特に電動化については、2035年に新車販売で電動車100%の目標が定められ、今後カーメーカーの取り組みも加速することが見込まれます。

当会は、経済産業省の「自動車部品サプライヤー事業転換支援事業(地域支援拠点運営事業)」を受託し、北海道地域を支援拠点とする「北海道次世代自動車相談センター」の設置・運営を行うこととしました。

当相談センターでは、電動車部品製造への挑戦や、電動化による車両の変化に伴う技術適応を進める上で、サプライヤーが抱える様々な課題を解決し、「攻めの業態転換・事業再構築」をサポートいたします。

＜相談例＞

「電動化の影響はあるかもしれないが、何をしたら良いのか
分からない」

「駆動部品を製造する自社の技術が、EVにどう転用できるか？」

「電動車のしくみを知りたい」

次世代自動車分野への参入や業態転換についての疑問など、まずはご相談ください！



【北海道次世代自動車相談センターの実施内容】

＊相談・支援に係る経費は無料です！

①窓口相談対応

現在の経営状況、技術的な強み・弱み、業態転換に向けた検討状況・抱えている課題など、経験豊富な相談員が課題を分析し、対応いたします。

②専門家派遣

相談内容や抱えている課題の状況に応じて、課題の解決のために適切な専門家の派遣を手配するとともに、派遣後のフォローアップを行います。

③実地研修やセミナーの開催

自動車産業を取り巻く環境変化やその対応策、電気自動車(EV)の最新の技術開発動向等に関する、実地研修やセミナーを開催します。

対 象：北海道内に事業所を有し、電動車市場への参入を検討している企業

※現在、自動車部品製造に携わっているかどうかは問いません。

お問い合わせは、北海道次世代自動車相談センター（担当：飯田、栗林）までお願いいたします。

2026年度ものづくり産業分野人材確保支援事業 (ものづくり現場見学等)

本道のものづくり産業は、若者のものづくり離れや生産年齢人口の減少等を背景として、若手人材確保が難しくなっています。このため、当会では、道内ものづくり産業を目指す若手人材を広く発掘し、その入職を促進していくため、モノをつくる過程の面白さや完成したときの達成感が実感できるよう、学生や一般求職者等を対象に、道内ものづくり産業に関する出前授業や企業見学会を開催します。また、道内ものづくり企業の求人情報を取りまとめた「求人情報誌」を作成し、北海道で働くことを希望する道外在住者（UIターン希望者）や道内一般求職者等を対象に、求人情報を提供します。主な実施メニューは次のとおりです。

[主な実施メニュー]

○出前授業の実施

ものづくり企業の社員の方に講師となってもらい、新規学卒予定者等を対象に、ものづくりの魅力ややりがいを伝える出前授業を実施します。

【実施回数：2回】

○企業見学会の実施

新規学卒予定者等を中心に進路に大きな影響力を有する進路指導教師等のほか、一般求職者等を対象に、ものづくり企業の現場を見学し、社員見学を実施し、道内ものづくり産業の「現状」を正しく理解してもらう機会を提供します。

【実施回数：学生向け 2回、一般求職者向け 1回】

○求人情報誌の作成

道内ものづくり企業の求人情報を取りまとめた「求人情報誌」を作成し、北海道東京事務所、道外移住センターなどでの配架及び当会ホームページへの掲載をします。

【配架場所（予定）】

- ・北海道東京事務所（東京・大阪・名古屋）
- ・ふるさと回帰支援センター（東京・大阪）
- ・札幌UIターン就職センター（東京）
- ・自衛隊札幌地方協力本部 千歳・恵庭地域援護センター（千歳） など

部会だより

検査部会

「第1回技術講習会」開催

開催 2026年4月21日(火)～24日(金)
場所 北海道溶接技術センター

科目	実施日	受講者
磁気(MT)	4月21日～22日	14名
浸透(PT)	4月23日～24日	13名
超音波(UT)	4月21日～24日	11名



「第1回事前トレーニング」開催

開催 2026年6月23日(火)～7月10日(金)
場所 北海道溶接技術センター

科目	実施日	受講者
磁気(MT)	6月23日～24日	2名
浸透(PT)	6月25日～26日	13名
超音波(UT)	7月8日～10日	8名



通常総会

開催日 2026年5月22日(金) 17:00～17:30
場所 ホテルモントレエーデルホフ札幌
12階「ブルックナー/アルト」
出席 出席11先+委任状8先=19先
(会員総数19先)

審議事項

- ・第1号議案「2025年度 事業報告および決算・監査報告」
- ・第2号議案「2026年度 事業計画(案)および予算(案)」
- ・第3号議案「役員改選(案)」

報告事項 ・会員動向(部会員の入退会等)
懇親会 17:30～19:30
12階「ブルックナー/アルト」
出席者17名

非破壊試験技術者資格試験の実技試験変更(PT/UTの試験片変更)により多額の備品購入費用が発生した点や、講師不足問題・講習会場の老朽化に伴う会場移転問題等が報告されました。



▲ 通常総会の様子



▲ 懇親会の様子

夏季ゴルフ例会

開催日 2026年7月9日(木) 8:33～
場 所 札幌エルムカントリー倶楽部(恵庭市)
西コース
参加者 10名
優勝 伊藤 大樹 氏
(エア・ウォーター産業・医療ガス株式会社)



鉄 骨 部 会

通 常 総 会

日 程 2026年5月22日(金)
場 所 ホテルモントレエーデルホフ札幌

【総 会】17:00～17:50
12階 「ルセルナホール」
出席者 会員40社+委任状35社=75
社+その他来賓等14名=54名

報告事項

- (1) 2025年度入会・退会、会員状況について
- (2) 認定・未認定工場について
(2026年4月1日現在)

審議事項

- 第1号議案 2025年度事業報告(案)
第2号議案 2025年度決算報告(案)
並びに監査報告
第3号議案 2026年度事業計画(案)
第4号議案 2026年度収支予算(案)
第5号議案 役員改選(案)
新任副部長: 高田 知明
(北栄興業(株)代表取締役社長)
※幹事⇒副部長

新任幹事: 井上 貴雄
(井上鐵骨工業(株)代表取締役
社長) ※監事⇒幹事

新任監事: 西村 文利
(ヒシエヌ西村工業(株)代表取
締役)

退任幹事: 工藤 孝志
(旭イノベックス(株) 顧問)

来賓として、一般社団法人全国鐵構工業協会 永
井会長をお招きし、ご挨拶をいただきました。
議案は全て原案通り承認されました。



▲ 竹原部会長 主催者挨拶



▲ 全構協・永井会長 来賓挨拶



▲ 総会の様子

【懇親会】 18:00～19:30 12階 「ワグナー」

出席者：来賓11名＋会員他49名＝60名

竹原部会長の開会挨拶から始まり、日本製鉄株式会社 安藤北海道支社長、JFEスチール株式会社 若山北海道支社長より来賓挨拶をいただいた後、株式会社神戸製鋼所 中上北海道支店長の乾杯のご発声により、賑やかに宴が始まりました。

歓談の途中で、今回の総会で退任された工藤前幹事へ記念品と花束を贈呈し、挨拶をいただきました。続いて高田新副部会長から今後の抱負を述べていただきました。

会員同士、情報交換等を行いながら、終始和やかな雰囲気です。宴は進み、北海道鋼友会 阿部会長の三本締めで締めくくられました。



▲ 北海道鋼友会 阿部会長の中締め

2026年度 建築鉄骨（製品） 検査技術者学科講習会

「2026年度 建築鉄骨製品検査技術者学科試験」が6月27日（土）に実施されることに伴い、鉄骨部会主催により受験対策のための学科講習会を開催しました。

開催日 2026年6月4日（木）10:00～18:00
6月5日（金）9:00～17:00 2日間

開催場所 会議・研修施設ACU／アキュ
「中研修室1605」

受講者数 32名

講師

- ①宮城 正弘 氏（株式会社 日建設計）
- ②辻本 薫 氏（北榮興業株式会社）
- ③結城 義紀 氏（株式会社 竹原鉄工所）



▲ 工藤前幹事 挨拶



▲ 高田新副部会長 挨拶





▲ 講習会の様子



▲ 総会の様子

自動車関連部会

通常総会

開催日 2026年4月21日(火) 17:00～17:30

場所 ホテルモンテレーデルhof札幌
12階「ルセルナ」

出席 出席34先+委任状20先=54先
(会員総数54先)

審議事項

- ・第1号議案「2025年度 事業報告および
収支決算・監査報告」
- ・第2号議案「2026年度 事業計画(案)」
- ・第3号議案「2026年度 収支予算(案)」
- ・第4号議案「役員改選(案)」

報告事項 ・会員動向(部会員の入退会等)

交流懇親会 17:30～19:30 12階「ベルクホール」
出席者 45名

今年度から部会長に桧垣周司氏(トヨタ自動車北海道株式会社 取締役)が就任し、新しい体制がスタートしました。

また総会後の懇親会には、北海道経済産業局、北海道(経済部)、北海道立総合研究機構(工業試験場)の方々にご来賓としてお越しいただきました。



▲ 出席者の皆様



▲ 桧垣氏(新部会長)ご挨拶



▲ 来賓ご挨拶 渡邊 泰弘 氏(北海道経済産業局 地域経済部長)



▲ 来賓ご挨拶 北風 浩 氏(北海道経済部 産業振興局長)



▲ 会社概要の説明



▲ 交流懇談会の様子



▲ アルミダイカスト製品の説明

2026年度 工場見学会

開催日 2026年7月15日(水) 8:30~18:00

- 見学先
1. アイシン北海道(株) 本社工場
(苫小牧市字柏原32番地5)
 2. (株)ダイナックス 苫小牧工場
(苫小牧市字柏原6番地183)
 3. 「ALOM WINERY」(アーロムワイナリー)
(勇払郡安平町追分柏ヶ丘46-41)

参 加 30名(含む事務局)



▲ 工場内の様子

【アイシン北海道(株)】

当社は総合自動車部品メーカーとして世界展開するアイシングループの1社で、自動車の中核となるアルミダイカスト製品を製造しています。

今回は、原料(アルミインゴット)の溶解からダイカスト(バルブボディ・ウォーターポンプ・タイミングチェーンケース等)加工作業までの、一連の製造工程を見学させていただきました。



▲ 本社入口で記念撮影

【(株)ダイナックス】

当社は自動車クラッチ部品を製造しており、アメリカ・メキシコ・中国・ヨーロッパにも製造工場を展開しています。

今回は、抄紙過程（パルプに化合物を混ぜて脱水・乾燥させる製紙作業）からドット過程（摩擦材の接着）を経て、クラッチパックの組立てに至るまでの全工程を見学させていただきました。



▲ 会社概要の説明



▲ 工場内の様子



▲ 次世代摩擦システムの説明



▲ 工場入口で記念撮影

【ALOM WINERY（アーロムワイナリー）】

今年3月に(株)ダイナックスの新規事業として「道の駅あびら」にオープンしたワイナリーで、本来公開していない製造施設も特別に見学させていただきました。

見学後にはシャルドネ(白)、ピノノワール(赤)、ツヴァイゲルト(赤)の3種類を試飲し、まろやかな味わいを堪能しました。



▲ 醸造設備の説明



▲ 種類別に並ぶワイン樽



▲ ワイン試飲の様子



▲ ワイナリーの前で記念撮影

サッシ部会

通常総会

開催日 2026年5月22日(金) 18:00~18:30

場 所 ココノススキノ

7階 「東急ストリームホテル Splish」

出 席 出席9社10名、事務局1名

次 第

- (1) 挨拶 島貫部会長(株式会社 リベラル)
- (2) 報告事項 2025年度入会・退会状況について
入会なし、退会1社 【北スチール工業(株)】 (会員数9社)
- (3) 議案審議
 - 第1号議案 2025年度 事業報告および収支決算報告について
 - 第2号議案 2026年度 事業計画(案)および収支予算(案)について

第3号議案 役員改選(案)について
・すべて原案どおり承認されました。

懇親会 18:40~21:00 同会場にて



▲ 島貫部会長からの挨拶



▲ 昭和サッシ工業(株)木村専務から中締め挨拶

表面処理部会

第1回役員会

開催日 2026年4月15日(水) 12:00~13:30

場 所 札幌ホテルヤマチ

出 席 8名(含む事務局)

議 題 総会議案について

- ・第1号議案 2025年度 事業報告および決算報告
- ・第2号議案 2026年度 事業計画(案)および予算(案)
- ・第3号議案 役員改選(案)
- ・第4号議案 通常総会の開催日程について



▲ 役員会の様子



▲ 懇親会の様子

通 常 総 会

開催日 2026年5月15日(金)18:00～18:30
場 所 京王プラザホテル札幌 B1階「あきず」
出席 出席9先+委任状1先=10先
(会員総数10先)

審議事項

- ・第1号議案 2025年度 事業報告および決算報告
 - ・第2号議案 2026年度 事業計画(案)および予算(案)
 - ・第3号議案 役員改選(案)
- 報告事項 会員動向について(部会員の入退会等)

懇 親 会 18:30～20:30 出席者13名



▲ 総会の様子

その他 新入会員について

今年度から2先が加入し部会員数は12先になりました。

- ① 中央化学工業(株)
＜札幌市東区北1条東7丁目1-1-1104＞
- ② (株)伊藤塗工部 発寒工場
＜札幌市西区発寒13条13丁目1番15号＞

機械製缶部会

通 常 総 会

開催日 2026年5月14日(木)17:00～
場 所 ANAクラウンプラザ札幌 22階「柏」
出席 出席19社(当日欠席1社)、委任状25社、事務局2名

次 第

- (1) 挨拶 鈴木部会長(寿産業株式会社)
- (2) 報 告 部会員入会・退会状況について
入会1社
(5月14日現在 会員数45社)

(3) 議案審議

第1号議案 2025年度事業報告および
収支決算報告について

・原案どおり承認。

第2号議案 2026年度事業計画(案)および
収支予算(案)について

・原案どおり承認。

第3号議案 役員改選(案)について

・原案どおり承認。

懇親会 17:45～19:30 同会場

・宮澤副部長からの乾杯挨拶で開宴。最後は新保幹事の一本締めで盛会のうちに閉宴しました。



▲ 鈴木部会長の総会挨拶



▲ 宮澤副部長、乾杯挨拶



▲ 懇親会の様子



▲ 新保幹事の本締めで閉会

機械製缶部会・札幌支部合同 道内視察会(苫小牧地区)の開催

開催日 2026年7月14日(火)

参加者 13社18名:機械製缶部会7社9名、
札幌支部5社8名、事務局2名

視察場所 苫小牧市

視察先 株式会社鈴木商会

① 苫小牧マテリアルプラザ/アルミリファイン (苫小牧市字勇払145番地73)

対応者:駒谷社長、松田常務(広報担当)、

佐々木常務(苫小牧アルミ工場担当)ほか

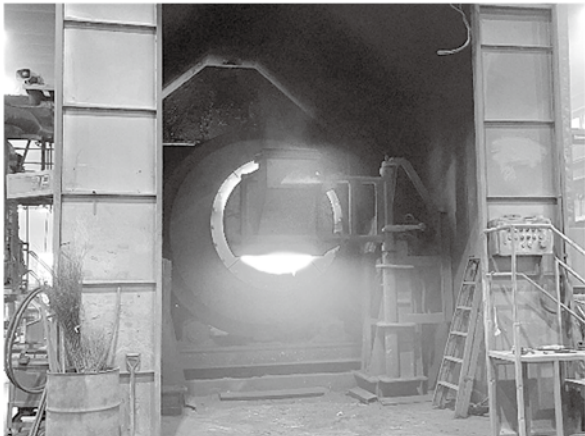
会議室で駒谷社長から挨拶の後、DVDなどで会社概要の説明を聞き、アルミリサイクル工場の視察開始。同工場は月産2,500トンの生産量を誇り、自動車のエンジンやアルミホイール、アルミスクラップを原料に、素材の選別など前処理を経て炉で溶解した後、取引先が要求する成分規格に応じたアルミインゴットに加工し、質の高い再生アルミとして地元の自動車部品メーカーなどへ納入されています。工場では38名の職員が働いており、3交代の24時間体制で工場を管理しています。



▲ 駒谷社長による会社説明



▲ 再生利用の対象となる廃サッシ部材



▲ 700℃を越える反射炉



▲ 高く積み上げられた再生アルミインゴット

② 苫小牧プラ・ファクトリー

(苫小牧市晴海町43番64)

ここは2022年6月に開所され、道内漁業関係者から回収した漁網を切断、洗浄、粉碎、溶解、固形化の工程を経て再生ナイロン樹脂を生産し、年間約1,300トンの生産を目指しています。これまで焼却、埋め立てされていた漁網から再生されたナイロン樹脂はアパレルメーカーなどに販売され、私たちが着ている衣料品などに生まれ変わっています。



▲ 同社工場に回収された業務の切断作業



▲ 洗浄された漁網の溶解作業





▲ 固化化作業を経て成形された再生ナイロン樹脂から製造された衣料品



▲ 向井部会長、冒頭挨拶

電機電子部会

通 常 総 会

日 時 2026年4月23日(木) 18:00~18:30

場 所 ホテルモントレーデルホフ札幌
13階「ドナウ・リンツ」

出席者 出席8社、委任状一任5社、事務局1名

次 第

- (1) 挨拶 向井部会長
(北海道電気技術サービス株式会社)
- (2) 報 告 2025年度入会・退会状況について
入退会なし (会員数13社)
- (3) 議案審議
 - 第1号議案 2025年度事業報告および収支決算報告について
 - ・原案どおり承認されました。
 - 第2号議案 2026年度事業計画(案)および収支予算(案)について
 - ・原案どおり承認されました。
 - 第3号議案 役員改選(案)について
 - ・原案どおり承認されました。

懇親会 18:40~20:00 同会場にて

氏家副部会長の乾杯で開宴。締めは沼澤幹事のご挨拶で盛会のうちに閉宴いたしました。



▲ 総会中の様子



▲ 氏家副部会長の乾杯挨拶



▲ 沼澤幹事から中締め挨拶

鉄道・運輸機構との情報交換会 (新幹線工事現場見学会)の開催

日 時 2026年7月15日(水)

情報交換会14:00～16:30

懇親会17:30～19:30

場 所 札幌トンネル(桑園工区)

札幌車両基地高架橋(苗穂近辺)

参加者 電機電子部会7社9名

鉄道・運輸機構同行者2名、事務局1名

内 容

北5条西6丁目JRイン札幌隣のゲートで行程概要の説明を受け入場。はじめに、札幌トンネル(桑園工区)を見学。京王プラザホテル札幌裏近辺(西7丁目)がトンネル出口となっており、この開削トンネル部分から石山通を越え、桑園駅近くまでの工区を見学。石山通近辺から札幌駅までは30%の勾配で登るルートとなっており、途中にある既存道路「西9丁目中線」「西8丁目線」は地下から高架へのアプローチにより道路廃止となります。ここの工区は約650mで現在の工事進捗率は55%程度。トンネル壁は、日本に4台しかないCSM施工機を使用し、原位置地盤とセメントミルクを地中で攪拌混合して、ソイルセメント壁を造成し、H形鋼やNS-BOX(鋼製地中連続壁)などの芯材を建込む工法を採用しています。このCSM施工機はコンパクトな機械であるため、札幌駅近辺の狭隘な作業環境でも施工可能で、先端にある4つのカッターは、機械が従来の高さの約1/5と低く、安定性が高く、周辺に与える圧迫感が軽減できるとのことです。

次に見学した札幌車両基地高架橋工事は札幌駅東側から苗穂駅まで、約1.3kmにわたり、高架橋および防雪上家を施工し、車両基地を整備。整備新幹線において、高架形式および全面が上家でおおわれる車両基地は現時点で「札幌車両基地」のみとなります。また、整備新幹線では初めて市街地の中に建設される車両基地となり、車両基地には、札幌駅側から近い順に、車両を留置する「着発収容庫」、車両検査や融雪作業を行う「仕業検査庫」、保守用車両を整備・留置する「保守基地」が直列に設けられ、全体で6編成が収容可能です。

市街地に、全国にも前例のない車両基地になるため、壁面のデザイン等については、周囲の景観にも

十分配慮する必要があるとして、壁面デザインのコンセプトを「まちとともに築く」に策定し、空に向かって明るくなるグラデーションを採用します。最後の質疑応答では、工事完成時期については現時点で2038年前後としか回答できないようでしたが、参加者からは「生きてるうちに乗車してみたい、早期に完成することを期待します」とのことで視察会は終了となりました。

この後、サッポロビール園にて懇親会を行いました。



▲ 視察前の行程説明

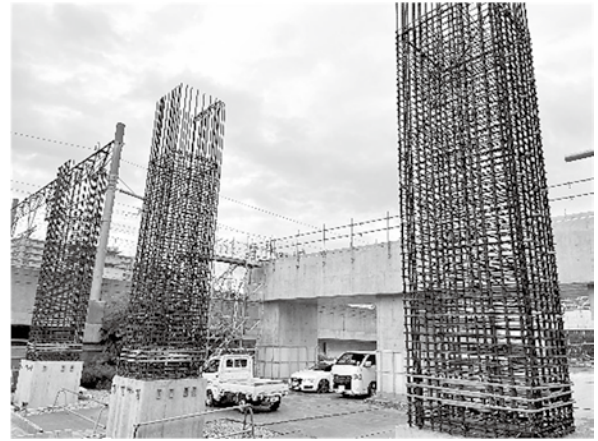


▲ 西6丁目から札幌駅方面を望む





▲ トンネル出口部分



▲ 高架橋橋脚部分



▲ 日本に4台のみのCSM施工機を使用



▲ 苗穂駅すぐ隣まで車両基地が配置



交流推進委員会

2026年度 第1回合同企業視察会を開催

交流推進委員会（委員長：(株)阿部フロンテクス 代表取締役社長 阿部大祐）では、(一社)北海道発明協会および(一社)北海道バイオ工業会と合同で「2026年度第1回合同企業視察会」を開催しました。

日 時 2026年7月3日（金）12：30～20：00 ※懇親会17：00～18：30

場 所 ① 北海道三井化学(株) 本社工場（砂川市豊沼1番地）

② ソメスサドル(株) 本社工場（砂川市北光237-6）

参加者 25名

懇親会 松尾ジンギスカン 本店（滝川市明神町3丁目5-12）

今回は（一社）北海道バイオ工業会が主幹事で砂川市内の工場2先を視察しました。

北海道三井化学(株)は昭和14年に東洋高压工業(株)北海道工場としてスタートし、三井東圧化学(株)を経て平成12年に三井化学(株)子会社として設立されました。接着剤製造（木材用）、基礎化学品製造（アンモニア・液化炭酸等）、分析事業（製品・環境）のほか、ライフサイクル事業（植物細胞培養）では国内最大級の製造研究施設を有しています。

ソメスサドル(株)は日本唯一の馬具メーカーとして、創業以来北海道で革製品を作り続けて60年以上になります。現在ではバックや革小物の自社ブランド製品が人気を博し、札幌市内や千歳空港のほか東京・名古屋・大阪・福岡にも直営店を展開しています。工場内では一頭分の牛革から裁断・縫製に至るまでの一貫した生産工程を見学出来ました

視察後には懇親会を開催し、3団体の参加者による相互交流が活発に行われました。



支部だより

札幌支部

役員会

開催日 2026年5月12日(火) 14:20～15:10

場所 ホテルモントレエーデルホフ札幌

出席 藤枝支部長ほか7名、事務局1名

議題 総会議案について

- 第1号議案 2025年度 事業報告および収支決算報告
- 第2号議案 2026年度 事業計画(案)および収支予算(案)
- 第3号議案 役員改選

通常総会

開催日 2026年5月27日(水) 14:00～14:30

場所 ANAクラウンプラザホテル札幌

出席 出席40先+委任状86先=126先
(会員総数132先)

審議事項

- 報告事項 2025年度会員の入退会
退会1社(会員数127社)
- 第1号議案 2025年度 事業報告および収支決算報告

主な事業

・道内視察会

日時 2025年7月9日(水)

場所 小樽～ニセコ方面

(株)光合金製作所、ニセコ蒸留所

参加者 11社14名

・道外企業視察会

日時: 2025年11月18日(火)～
20日(木)

場所: 福岡地区企業

(株)フクネツ

(株)戸畑ターレット製作所(株)

安川電機、上野精機(株)

参加者 11社11名

・ゴルフ交流会(機械製缶部会との合同開催)

日時 2025年7月1日(火)

場所 札幌エルムカントリークラブ
西コース

参加者 12名

・技術講習会 室蘭工大コラボによるものづくり高度技術セミナー

日時 2025年12月11日(木)

講師 室蘭工業大学 クリエイティブコラボレーションセンター教授
渡邊 真也 氏他

演題 「生成AIは製造業の役に立つのか?」
生成AIの最新動向と活用事例」

参加者 会場・オンライン計41名参加

・50周年記念講演会・新年交流会

日時 2026年1月30日(金)

場所 ホテルモントレエーデルホフ札幌

講師 街歩き研究家 北海道科学大学
工学部都市環境学科

客員教授 和田 哲 氏

演題 「札幌・北海道 おもしろ歴史散歩」

参加者 講演会50名、交流会57名

- 第2号議案 2026年度 事業計画(案)および予算(案)

主な計画事業

道内外視察会(機械製缶部会合同)

ゴルフ交流会(同)

新年交流会

技術講習会の開催等

- 第3号議案 役員改選(案)について
退任(任期満了)

・支部長 藤枝 靖規
(株)協和機械製作所

新任

・支部長 星野 幹宏
旭イノベックス(株)



▲ 総会の様子



▲ 退任の藤枝前部長へ星野新支部長から感謝の記念品贈呈

小樽支部

定期総会

日時 2026年6月26日(金) 18:00～

場所 ニュー三幸 小樽本店3階

出席者 9名

次第 支部長挨拶 井上 晃

来賓挨拶 小樽市市長 迫 俊哉 様

議案審議

第1号議案 2025年度 事業報告及び収支決算について

事務局から内容について説明があり、監査報告。
全員異議なく承認されました。

第2号議案 2026年度 事業計画(案)及び収支予算(案)

事務局から50周年記念事業について説明があり、
本年度中に実施されることが報告されました。

第3号議案 役員改選について

事務局から内容について説明があり、全員が再
任されました。

懇親会 定期総会終了後、同会場にて開催。北海道
職業能力開発大学の柴野校長の中締めで閉
宴しました。



▲ 井上支部長冒頭の挨拶



▲ 小樽市 迫市長の来賓挨拶

函館支部

通常総会

日時 2026年6月5日(金) 18:00～

会場 福寿し

出席者 6名

議案審議

会員の入退会 入会1社、退会3社(会員12社)

第1号議案 令和7年度事業報告、収支決算報告
について

主な事業

・役員会、通常総会、情報交換会ほか。人材確保
事業として函館工業高校定時制学生を対象と
した企業見学会と出前授業を開催

第2号議案 令和8年度事業計画(案)、収支予算
(案) について

主な計画事業

- ・研修会・セミナー・講演会等の開催、参加
- ・情報交換会

第3号議案 令和8年度支部会費の徴収について

第4号議案 監事の交代

第5号議案 その他事項

室 蘭 支 部

通 常 総 会

日 時 2026年5月26日（火）17:30～

会 場 アパホテル室蘭

参加者 20名

議案審議

会員の入退会 入退会なし（会員32社）

第1号議案 2025年度 事業報告、収支決算報告について

主な事業

- ・役員会、総会

第2号議案 監査報告

第3号議案 2026年度 活動計画、予算（案）について

主な計画事業

- ・技術講習会、工場視察見学会（道内外企業）、講習/講演会

QCサークル室蘭大会後援

第4号議案 役員改選

苫 小 牧 支 部

通 常 総 会

日 時 2026年4月15日（水）16:30～

会 場 グランドホテルニュー王子

出席者 25名

議案審議

●会員の入退会 入退会なし（会員33社）

●第1号議案 2025年度事業報告について

主な事業

- ・定期総会
- ・移動工業試験場
- ・企業視察研修会

「川崎重工業/大阪・関西万博」

（苫小牧商工会議所製造業部会合同）

表彰関係【団体推薦】

表彰名

受章者

厚労省卓越した技能者（現代の名工）

いすゞエンジン製造北海道(株) 五十嵐氏

北海道若年優秀技能者知事賞

いすゞエンジン製造北海道(株) 平賀氏

苫小牧市技能功労者表彰

いすゞエンジン製造北海道(株) 早坂氏

●第2号議案 2025年度収支決算報告について

●第3号議案 監査報告について

●第4号議案 2026年度事業計画（案）について

主な計画事業

研修視察会（苫小牧商工会議所製造業部会と合同）、技術講習会、講演会、各種交流会の開催等

●第5号議案 2026年度収支予算（案）について

●第6号議案 役員変更について

副支部長 王子エンジニアリング(株) 苫小牧
事業部長 福原信之氏
（前任者移動に伴う職務執行者の移譲）

空 知 支 部

通 常 総 会

日 時 2026年5月18日（月）18:00～

会 場 (株)マツオ マツオジギスカン本店

出席者 13名

議案審議

●会員の入退会 入会1社（(株)児玉鉄工所）
退会なし（会員22社）

●第1号議案 令和7年度事業報告について

主な事業

- ・役員会、通常総会、新年交流会

- 第2号議案 令和7年度収支決算報告について
- 第3号議案 監査報告について
- 第4号議案 令和8年度事業計画について

主な計画事業

- ・道内外企業視察会、技術講習会
- ・各種交流会の実施等

- 第5号議案 令和8年度収支予算(案)について
- 第6号議案 役員の改選について
(4名役員全員再任)

旭川支部

通常総会

日 時 2026年5月13日(水) 16:30～

会 場 旭川トーヨーホテル

議案審議

- 会員入退会報告 入退会なし(会員31社)
- 第1号議案 令和7年度事業報告、決算報告について

主な実施事業

- ・通常総会、旭川鉄工親睦ゴルフコンペ
視察会(大阪・関西万博ほか)
- 正副会長・支部長会議・視察会(北海道地図(株))
- 新年講演会 人材確保セミナー
テーマ:「旭川市立大学地域創造学部と今後のものづくり産業との関わりについて」

講師:旭川市立大学教授 須田 孝徳 氏

- 第2号議案 監査報告
- 第3号議案 員改選・・・全員再任
- 第4～5号議案 令和8年度事業計画、予算(案)について

主な計画事業

- ・技術講習会、工場視察見学会ほか

令和8年度 企業視察

視察期間 令和8年5月18日(月)～5月23日(土)

視 察 先 タイ

◎令和8年5月18日(月)

移動 旭川空港 → 羽田空港 → スワンナ
プーム空港

◎令和8年5月19日(火)

◆日新電機株式会社 タイ現地法人 視察

設 立 1987年10月

資 本 金 11.4億円

売 上 62億円(2024年度)

正社員数 732名(2025年度3月末)

敷地面積 64,500㎡

工場面積 PHASE1 20,000㎡
PHASE2 20,000㎡

事 業 装置部品事業(受託生産)
電力機器事業

ビーム事業(受託生産)

備 考 京都に本社、ベトナムに現地法人

- ・700人の従業員のうち、日本人は10人程度。
- ・元々は高圧受電設備などを生産する電機会社であったが、差別化を図るということで、技術力の向上に努めることとした。
- ・今は、受託生産として最終製品(機械装置)の製作も行う。(OEMで販売)
- ・溶接工を120人抱えている。タイも賃金の上昇とともに人材確保には苦慮している。
- ・給料は月額8万円程度だが、年々物価上昇とともに上がっている。
- ・半導体売り上げの6割を占めている。
- ・70年代、80年代の日本のように、働いて高い車に乗りたいという意識が強いため、時間外勤務も苦にしない。
- ・毎日の朝礼で、従業員一人一人に対し、各々が仕上げる範囲を説明の上、作業に従事してもらっている。
- ・従業員が仕様書(マニュアル)を見ながら組み上げている光景が印象的。
- ・人材育成として、月1回必ず研修を実施している。



- ・日新電機全体の溶接大会ではタイの従業員が優勝している。
- ・機械はアマダの製品も多かったが、中国製のものも多く、耐久性はないが、性能は変わらなくなっており、安価で購入できることから、壊れたら買い替えていくことを想定している。
- ・ライバルとなるのは日本企業よりも台湾企業。
- ・2011年10月 日新電機の工場のあるナワナコン工業団地が洪水のため浸水し、工場の機械が全て使用することができなくなったが、従業員が近隣の工場に連絡し、機械を使用しない夜中に使用させてもらうことで、納品にこぎつけるなど従業員の就労への意識が高い。
- ・タイに進出する企業があれば、日新電機の工場の一部を提供し、伴走支援を行うことも可能



◎令和8年5月20日（水）

AGRI TECHNICA ASIA2026



◎令和8年5月21日（木） アユタヤ観光



▲ ワット・ポーン

◎令和8年5月22日（金）
クロン鉄道市場・水上マーケット



移動 スワンナプーム空港 → 羽田空港

◎令和8年5月23日（土）
移動 羽田空港 → 旭川空港

ゴルフ会

日 時 2026年7月4日（土）
会 場 コート旭川カントリークラブ（上川郡東川町）
参加者 16名
優勝者 エノ産業（株）
代表取締役会長 小関 政敏 氏



北 見 支 部

通 常 総 会

日 時 2026年5月18日（月）18:00～
会 場 ホテル黒部

議案審議

- 退会2社
（正会員11社、準会員1社、賛助会員7社）
- 第1号議案 令和7年度事業報告並びに収支決算承認の件

主な事業

- ・技能検定（構造物鉄工・製缶作業）対策実技講習会
講師：（構造物）ポリテクセンター旭川
機械系インストラクター 山崎 昌宏 氏
- ・溶接技能者のための技術力向上委員会
講師：北海道溶接協会北見支部技術委員
および事務局員
- ・2025ものづくり基礎技術セミナー
講師：（株）ダイナックス
代表取締役社長 小川 真 氏

●第2号議案 令和8年度事業計画並びに収支予算案容認の件

主な計画事業

- ・生産性向上支援研修会『AI活用』（後援）、溶接技能者評価試験対策講習

●第3号議案 任期満了に伴う役員改選の件
支部長就任 (株)福地工業 福地 貴弘 氏
副支部長就任 (株)倉本鉄工所 倉本 真 氏

帯 広 支 部

通 常 総 会

日 時 2026年4月20日（月）18:00～

会 場 ホテルグランテラス帯広

出席者 13名

議案審議

●会員の入退会 入退会なし
(会員18社、特別会員6社)

●報告第1号 令和7年度事業報告について

主な事業

- ・通常総会
- ・製品工場現場視察会
(株)光合金製作所、ビジネスEXPO)
- ・クレーン運転特別教育講習会
- ・自由研削砥石取替特別教育講習会
- ・粉じん作業特別教育講習会
- ・フルハーネス型墜落制止用器具使用作業
特別教育講習会ほか
- ・合同研修会
「事業承継～会社の10年後を考える」
・「事業承継の現状と課題～2025事業承継
調査結果を読み解く」
講師：帯広商工会議所
専務理事 三井 真 氏
- ・「私が事業承継を決めた理由」
講師：(株)奥原商会
会長 奥原 宏 氏 ほか
- ・研修会「5S活動から始める現場のカイゼン」
- ・事例発表

(株)有働鉄工所

代表取締役 有働 孝弘氏

(株)芽室溶接

代表取締役 川西 悟 氏

- ・トヨタ自動車北海道に於ける昨今の4S活動
トヨタ自動車北海道(株)

TPS推進部プロフェッショナルパートナー
前手 範幸 氏

●報告第2号 令和7年度会計決算報告について
監査報告について

●議案第1号 令和8年度事業計画(案)について
主な計画事業

- ・5Sセミナー、特別教育講習会への参加
- ・交流会の開催、十勝産業振興センターの利活用

●議案第2号 令和8年度会計予算(案)について

●議案第3号 役員の改選について・・・全員再任

釧 路 支 部

通 常 総 会

日 時 2026年5月15日（金）18:00～

会 場 釧路センチュリーキャッスルホテル

議案審議

●報告第1号 令和7年度事業報告

主な事業

- ・支部総会
- ・道外視察会：(株)三栄、大阪・関西万博
- ・成長産業サプライチェーン参入セミナー

●報告第2号 令和7年度収支決算報告

●報告第3号 監査報告

●議案第1号 役員改選

●議案第2号 令和8年度事業計画（案）

主な計画事業

- ・先進地技術視察（企業視察、大阪・関西万博）
- ・釧路工業技術センターの利用促進

●議案第3号 会費増額に関して

(12,000円を20,000円に改定)

●議案第4号 令和8年度収支予算（案）

●議案第5号 その他

会 員 加 入 状 況

＜新加入企業紹介＞

賛助会員

会 社 名		株式会社 東陽		PR	 当社は、生産現場に不可欠な工具・機械の販売を基盤に、熱処理、ロボットインテグレーション、DX、CN、高機能製品等の専門スタッフとともに、製造の効率化・最適化をトータルサポート。 圧倒的な品揃え・スピード・提案力で世界中の『ものづくり』を支えています。
代 表 者 名		代表取締役社長 羽賀 威一郎			
所 在 地		〒059-1304 北海道苫小牧市北栄町 1-8-4 2			
TEL	0144-52-1040	FAX	0144-52-5580		
URL	https://www.toyo-tos.co.jp/				
資本金	121,035 万円	従業員数	842 名		
[業 種] 卸売業（機械器具卸売・エンジニアリング）					
[主生産品] 工具販売、機械販売、海外輸送支援（輸出入取引、外国間取引）、熱処理関連、ツールソリューション（切削工具）、CN導入支援、DX活用支援、医療・精密用高機能製品、治具・加工品製作、ロボットインテグレーション、各種機械のセットアップ・改造・修理・メンテナンス					
[許認可等] 建設業許可、古物商許可、ISO14001、ISO9001					

賛助会員

会 社 名	北海道コカ・コーラボトリング株式会社			PR	～「北の大地とともに」さわやかさと潤いをお届けするどさんこ企業～ 1963年の設立以来、「北の大地とともに」をスローガンに、道民の皆様にはさわやかさと潤いをお届けしてきました。徹底した食品安全管理のもと、製品の約9割を札幌工場で製造する地産地消を推進。全道に広がるネットワークを活かし、日常の飲料提供のみならず、全市町村との防災協定を通じた災害時ライフライン対応など、地域課題解決のインフラとして持続可能な北海道のまちづくりに貢献してまいります。 
代 表 者 名	酒寄 正太				
所 在 地	〒004-8588 札幌市清田区清田 1 条 1 丁目 2-1				
TEL	無し	FAX	011-885-9897		
URL	https://www.hokkaido.ccbc.co.jp/				
資本金	293,515万円	従業員数	237 名（単体） /1,168 名（グループ計）		
【業 種】 清涼飲料水製造・販売業 【主生産品】 コカ・コーラ、ジョージア、い・ろ・は・す 等の清涼飲料水 【許認可等】 食品衛生法に基づく各種製造・販売業許可、FSSC22000					

2026年7月1日現在の会員加入状況

会 員 加 入 状 況				
従 業 員 規 模 別 会 員			支 部 会 員 数	
正 会 員	1～9人	48	札 幌	128
	10～19人	78	小 樽	19
	20～29人	51	函 館	12
	30～49人	54	室 蘭	32
	50～99人	55	苫 小 牧	29
	100～199人	21	空 知	23
	200～299人	4	旭 川	31
	300～499人	3	北 見	11
	500～999人	6	帯 広	18
	1000人以上	5	釧 路	22
	会 員 合 計	325		
賛 助 会 員		36		
合 計		361	合 計	325

技術情報コーナー

道総研 工業試験場 試験研究コーナー

AIと青色光を用いた高精度な抽苔人参判別手法の開発

北海道立総合研究機構 工業試験場 川島圭太、宮島沙織、吉田道拓、井川久
北海道立総合研究機構 食品加工研究センター 田中彰

1 はじめに

北海道において、食料品製造業は製造品出荷額の38.2%を占める主要産業であるが¹⁾、業種別の労働生産性では他の製造業より低くなっている²⁾。さらに生産年齢人口の減少による深刻な人手不足の影響で十分な作業人員を確保できない状況が続いており、機械化などによる人手作業の省人化・省力化は重要な課題である。

また、食料品製造業では、原料の外観による不良品の判別に加え、外観からはわからない内部欠陥の判別・除去作業に多くの人手を費やしている。特に北海道が国内収穫量1位の人参³⁾の加工現場においては、図1に示すように抽苔人参を判別するために人手で人参を全数カットしながら、同時に硬さ検査を行っている。人参における抽苔とは花芽を形成する過程で根部の養分が消費され、維管束が硬化する現象である。加工した製品に抽苔部分が混入すると木材や石のような食感となり異物混入と間違えられる。抽苔人参の検査は加工する人参の全数に対して行っているが、作業者ごとに判別基準にばらつきがあることが、製品に混入してしまう原因の一つになっている。抽苔部分が混入しクレームとなった場合は、同一ロットは全数回収・廃棄となる。このようなことから人手に頼らず、高精度に抽苔人参を検出可能な装置の早期開発が望まれている。

本研究では、画像処理により高精度に非破壊で抽苔が判別可能な手法を開発し、さらに当該手法の実用化に向け、抽苔人参の有無を連続して判別可能とする装置や抽苔人参除去機構を開発した。

なお、当场では、これまでに振動や近赤外光、X線などを使用した抽苔判別手法について検討してきた。しかし、判別速度や精度、装置の製造

コストなどに課題があった。本報では、これらの課題を解決する手法として紫外光および青色光を用いた判別手法について報告する。



抽苔人参検査の様子



抽苔人参

図1 人参加工現場における抽苔人参検査の様子と抽苔人参

2 抽苔人参判別手法の開発

2.1 紫外光を用いた判別手法の開発⁴⁾

正常人参と抽苔人参の判別は、外観上からは困難である。また、葉柄基部の切断面による判別においても、正常人参と抽苔人参で切断面の色調が類似する場合が多く、可視光下における目視では判別が困難である。これまでに様々な波長の光を用いて抽苔部分の可視化を試みた結果、紫外光により抽苔部分が蛍光することを確認している。そこで、図2に示す試験環境下で撮影した人参の画像を解析し、抽苔人参が判別可能か

確認した。試験に使用した機器の構成については、表 1 に示すとおりである。使用した紫外光照明のピーク波長は 385nm である。また、蛍光した抽苔部分の視認性向上のため、カメラのレンズには撮影画像の紫色成分を抑制するフィルター（カットオン波長 475nm、エドモンド・オプティクス製）を装着した。

試験には、加工現場で使用されているスチームピーラーで皮を剥いた状態の人参を使用した。葉柄基部を除去した人参の切断面（図 3）に紫外光を照射して画像を撮影し、画像処理で蛍光箇所を検出することにより抽苔を判別した。試験に供した人参の本数は正常人参 20 本、抽苔人参 18 本である。



図 2 紫外光を用いた試験環境

表 1 紫外光を用いた試験環境の主な構成部品

機器	型式	メーカー
カメラ	STC-MCS163U3V	オムロンセンテック（株）
フィルター	#64-633	Edmund Optics
紫外光照明	IDBA-CH75L-UV-385	（株）レイマック

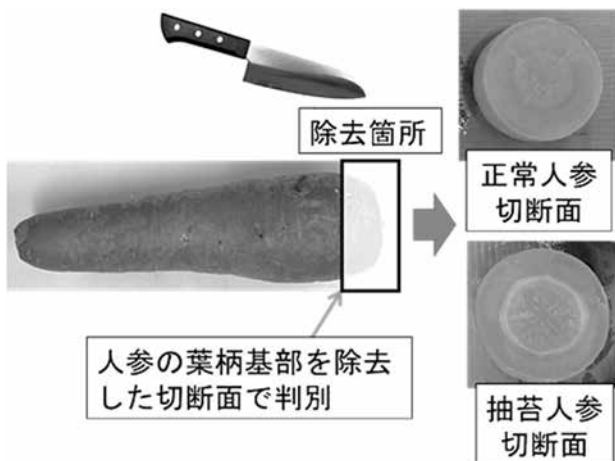


図 3 葉柄基部を切断した人参の切断面

撮影した画像の一例を図 4 に示す。葉柄基部の切断面に紫外光を照射することで抽苔部分が環状に蛍光していることがわかる。この RGB 画像の各チャンネルにおいて実験的に決定した閾値で画像処理を実施した結果、抽苔人参の有無の判別精度は 84.2%であった（表 2）。判別精度の計算式は式(1)に示すとおりである。算出時に使用した本数は正常人参も抽苔人参もすべて合算した数である。

$$\text{判別精度}[\%] = \frac{\text{判別結果が正しかった本数}}{\text{試験した人参の総数}} \times 100 \quad \text{式(1)}$$

本試験では、抽苔人参を正常人参と誤判別することはなかったが、正常人参が蛍光して抽苔人参と誤判別することがあり、これにより全体の判別精度が低下した。

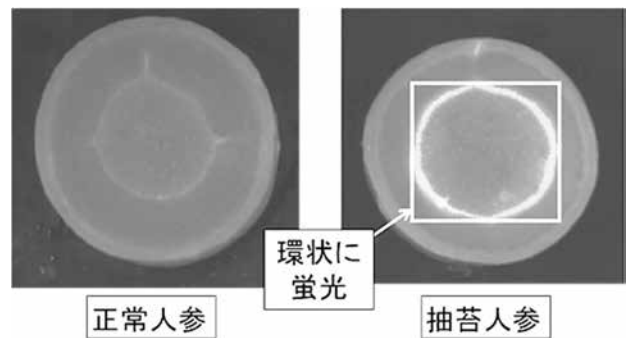


図 4 紫外光による撮影結果の一例

表 2 紫外光を用いた手法による抽苔の有無の判別結果

		人が人参切断時の硬さで判別した結果	
		正常人参	抽苔人参
画像処理の判別結果	正常人参	14	0
	抽苔人参	6	18

判別精度：84.2 %

※抽苔人参を正常人参と誤判別はしていない

2.2 紫外光による抽苔の蛍光について

抽苔部分が、紫外光によって蛍光する要因について詳しく検討した。文献調査から抽苔部分には、樹木に多く含まれ、紫外光で蛍光する特性のあるリグニンが含まれていると推測した⁵⁾。そこで、抽苔部分におけるリグニン含有の有無を確認するため定性試験を実施した。リグニン含有の有無は、人参の正常部分と抽苔部分の切片それぞれに、リグニンと反応して着色するフロログルシン-塩酸試薬を数滴滴下し、室温で 15 分静置して着色の有無で確認した。定性試験の結

果は図 5 に示すとおりである。正常部分には色の変化が見られず、抽苔部分のみ赤紫色に着色され、抽苔部分にリグニンが含まれていることが確認された。

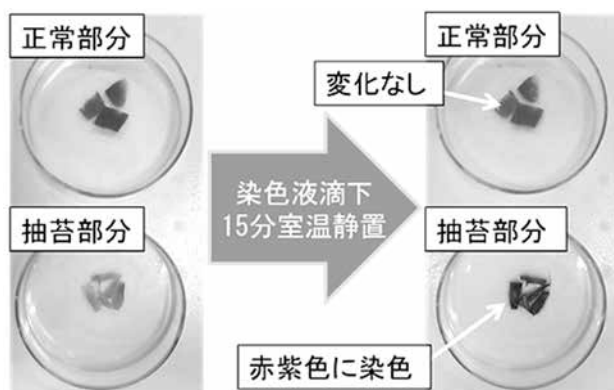


図 5 人参におけるリグニンの定性試験の結果

2.3 青色光とAIを組み合わせた抽苔判別手法の開発⁶⁾

前節までに紫外光を用いた抽苔人参判別手法を開発したが、食品ロス低減のために食品加工業者からさらなる高精度化に対する要望が寄せられた。紫外光を用いた判別手法では、判別率の向上を図ることが困難であった。そこで、さらなる高精度化を目指し、正常人参が紫外光で蛍光する原因について調査を行ったところ、正常部分には、リグニン同様、紫外光に反応して蛍光するスベリンが含まれていることがわかった⁷⁾。スベリンは紫外光には反応して蛍光するが、青色光には反応しない性質を持つ⁸⁾。一方で、抽苔部分に含まれるリグニンは、紫外光にも青色光にも反応して蛍光反応を示す。そこで、正常部分と抽苔部分に含まれる成分による蛍光特性の違いを利用し、青色光を用いた抽苔人参判別手法の開発に取り組んだ。本手法では、光の輝度以外に蛍光箇所の分布状態も判別に使用するために、AI モデルによる画像認識を組み込むこととした。

第 3 章に示すコンベア式撮影装置で撮影した人参の蛍光画像を AI モデルで解析し、抽苔人参が判別可能か確認した。撮影装置の詳細については、第 3 章に記載のとおりである。青色光照明は、ピーク波長が 420nm である。紫外光の手法同様に蛍光した抽苔部分の視認性向上のため、カメラのレンズにはフィルター(カットオン波長 475nm、エドモンド・オブティクス製)を装着し

た。試験には、加工現場で使用されているスチームピーラーで皮を剥いた状態の人参を使用した。葉柄基部を除去した人参の切断面に青色光を照射して画像を撮影し、その画像を開発した AI モデルで解析して抽苔人参を判別した。本研究における AI モデルのデータセットのアノテーションは、画像内の人参の切断面を矩形で囲み、正常 (OK)・抽苔 (NG) のラベル付けすることにより行った。作成したデータセットを用いて、物体検出モデル「Ultralytics YOLOv11m」で学習を行った。データセット作成や判別精度検証のためのテストデータなど、本研究で使用した人参画像枚数を表 3 に示す。また、AI モデルが人参断面だと判断した箇所に枠と AI モデルが OK もしくは NG と判断した結果、信頼度の数値が表示される。この信頼度は AI モデルが検出の信頼性を評価した指標であり、0 から 1 で表記され、1 に近いほど検出の信頼性が高いことを示す。

表 3 AI モデル開発に使用した画像枚数内訳

	OK	NG
トレーニングデータ	247	71
バリデーションデータ	71	19
テストデータ	37	10

AI モデルによる判別結果の一例を図 6 に示す。AI モデルにおける抽苔の有無の判別精度は 97.9%であった。判別精度の計算式は、式(2)に示すとおりである。算出時に使用した数は正常人参も抽苔人参もすべて合算した数である。

$$\text{判別精度}[\%] = \frac{\text{判別結果が正しかった数}}{\text{AI が人参と認識した総数 (枠が出た数)}} \times 100 \quad \text{式(2)}$$

本試験時には、計算資源として GPU (GeForce RTX3070Ti、NVIDIA 製) を搭載したノートパソコン (CPU: Corei9-12900H、Intel 製) を使用し、画像一枚の判別に要した計算時間は平均で 19.5 ミリ秒であった。本試験の判別結果を表 4 に示す。この際、抽苔人参を正常人参と誤判別することはなかった。判別精度が 100%にならなかった原因は、図 7 に示すように、本来は背景として認識され、枠が表示されないはずの領域において、曲がった人参の一部が正常な断面と誤検出されたためである。特に、本システムでは 1 つの人参につき 1 つの判定枠 (OK または NG) の出力が原則であるが、この誤判別により、同一人

参に OK と NG が混在する結果が生じた。このようなケースでは、局所的な正常領域が存在しても、抽苔判定が一部でも出た時点でその人参全体を NG とすべきであり、OK の判定枠が出力しないように修正する必要がある。

この問題への対応として、単純な追加学習だけでなく、ポストプロセスとして人参全体の領域統合処理や、NG 優先のラベリングルールを導入、あるいはマスクベースの領域分割と判定結果の集約を行うことで、より安定した判別精度の向上が期待できる。

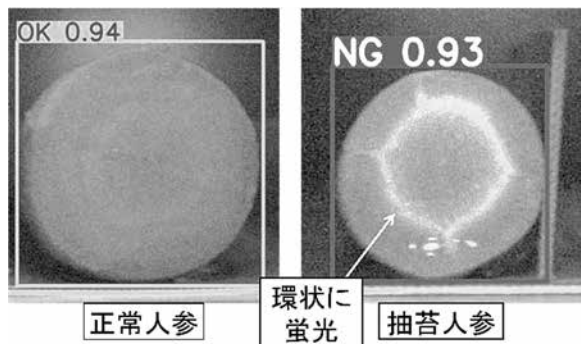


図 6 AI モデルによる判別結果の一例

表 4 青色光と AI を組み合わせた手法による
抽苔の有無の判別結果

		人が人参切断時の 硬さで判別した結果		
		正常人参	抽苔人参	背景
AIモデルの 判別結果	正常人参	37	0	1
	抽苔人参	0	10	0
	背景	0	0	0

判別精度：97.9 %
※抽苔人参を正常人参と誤判別はしていない



図 7 背景を正常と誤検出した例

青色光を用いた抽苔人参判別手法は、紫外光を用いた判別手法と比較して正常人参の誤判別が大幅に減少し、結果として全体の判別精度が

向上した。この誤判別の改善は、AI モデルの導入効果のみではなく、正常部分と抽苔部分の含有成分による蛍光特性の違いが主要要因と考えられる。

3 実用化に向けた装置開発

3.1 コンベア式人参撮影装置の開発

前述した研究成果の実用化に向けて、人参切断面の画像を連続して撮影可能なコンベア式人参撮影装置を開発した。主要な構成部品を表 5、実際に開発した装置を図 8 に示す。

表 5 開発したコンベア式撮影装置の主要構成部品

機器	型式	メーカー
カメラ	a2a1920-51gcbas	Basler
レンズ	SV-1214HF	(株)ヴィ・エス・テクノロジー
フィルター	#84-749	Edmund Optics
青色光照明	LED420-9VIS	オプトコード(株)
栈付コンベア	MB2S-VG-HS-106-300-100-L-IV40-O	マルヤス機械(株)



図 8 開発したコンベア式人参撮影装置

開発したコンベア式撮影装置で撮影した画像を図 9 に示す。

開発した撮影装置のコンベアの処理能力は 3 本/秒であり、人参 1 本を 150g と仮定すると 1 時間あたり 1.6t の処理が可能である。

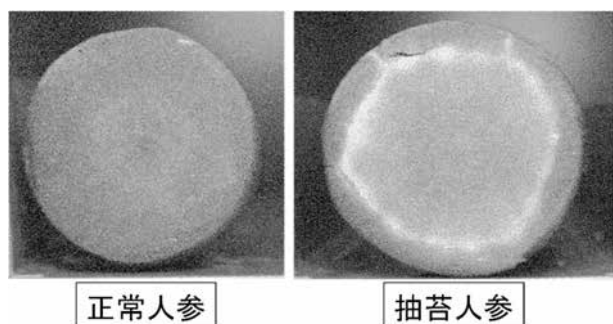


図9 開発した装置で撮影した人参画像

3.2 抽苔人参除去機構の開発

次に、コンベア式撮影装置で抽苔人参を判別した後、抽苔人参を除去するための機構を開発した(図10)。コンベア式撮影装置からの信号をもとに、人参振り分け板で正常人参と抽苔人参を振り分ける。食品加工現場におけるメンテナンス性を考慮して、人参振り分け板の駆動はエアシリンダで行うこととした。主要な構成部品については表6に示す。開発した除去機構の動作確認を行い、問題なく動作することを確認した。



図10 開発した抽苔人参除去機構

表6 開発した抽苔人参除去機構の主要構成部品

機器	型式	メーカー
エアシリンダ	CDG1TA32-50Z-NV-M9BWL	SMC
ソレノイドバルブ	VQ2201-51-02	SMC
レーザーセンサ	LR-ZB100N	キーエンス

4 おわりに

本研究では、青色光とAIを組み合わせた高精度な抽苔人参判別手法を開発し、実用化に向けたコンベア式撮影装置および抽苔人参除去機構の試作を行った。

今後は、AIモデルによるリアルタイム判別機能の実装や、人参加工現場での現地実証試験を通じて完成度の向上を図る。これらの技術的課題の解決と並行して、食品機械メーカー等への技術移転も進め、今年度以降の早期実用化と省力化への貢献を目指す。

謝辞

本研究において、試験片である人参の提供や助言などで株式会社北海道フーズ、クレードル食品株式会社、ハウス食品グループ本社株式会社、京都大学にご協力いただきました。

また、コンベア式撮影装置や除去機構の設計・開発に際し、美和電気工業株式会社にご協力いただきました。ここに記して感謝の意を表します。

参考文献

- 1) 総務省・経済産業省：令和3年経済センサス-活動調査-
- 2) 経済産業省：2022年企業活動基本調査速報-2021年度実績-
- 3) 農林水産省：令和3年作物統計調査
- 4) 川島圭太、井川久 他：園芸学研究 第23巻 別冊1, pp. 402, (2024)
- 5) Lloyd Donaldson : Molecules, 25(10), 2393, (2020)
- 6) 川島圭太、宮島沙織 他：園芸学研究 第24巻 別冊2, pp. 476, (2025)
- 7) P.E.KOLATTUKUDY, KAREN KRONMAN, et al: Plant Physiol, 55, pp.567-573, (1975)
- 8) Lloyd Donaldson, Nari Williams : Plants,7(1), (2018)

お知らせ

北海道を元気にするため中小企業の「ひとづくり」に貢献します。

中小企業大学校旭川校 9～11 月開講研修のご案内

No25

部下指導に活かす 人材マネジメントの考え方（札幌開催）

キャリア支援を通じて組織と人を成長させる

10月1日（木）～2日（金） 2日間

対象者 管理者、新任管理者

受講料 22,000 円（税込）

カリキュラム概要

- 会社におけるキャリア開発
- キャリアデザインを考える
- 部下のキャリア形成支援を通じた人材マネジメント
- キャリア形成支援のプラン設計（演習）

【研修のねらい】

部下のキャリア形成を支援しながら、自社が求める人材像へと成長を支援するマネジメントのあり方を学びます。人的資本経営の考え方を踏まえ、信頼関係づくりやエンゲージメント向上の実践方法を習得します。

ポイント

- ◆ 人的資本経営を背景にした人材マネジメントの考え方について理解を深めます。
- ◆ キャリア支援を通じた部下との関わり方について学びます。
- ◆ 組織の方向性と個々のキャリアをつなげる仕組みづくりを検討できます。

No26

実践で学ぶ！5Sと目で見える管理

5Sを現場で定着・継続させるポイント

10月13日（火）～14日（水）

11月19日（木）～20日（金） 4日間

対象者 管理者、新任管理者、その候補者

受講料 39,000 円（税込）

カリキュラム概要

- 5Sの基本と5S活動の実施ステップ（演習）
- 目で見える管理の実践法（演習）
- ムリ・ムダ・ムラの発見と改善（演習）
- 5S活動定着の検討（演習）

【研修のねらい】

現場でのムリ・ムダ・ムラを発見し、整理・整頓・清掃・清潔・躰（5S）と見える化を実現する手順を学ぶことで生産性や安全性の向上、職場環境の改善が期待できます。インターバルを活用して5S活動に取り組み、現場改善と改善活動定着手法を身につけます。

ポイント

- ◆ 5Sの視点で職場の問題点を把握する方法や、現場のムダの見つけ方と排除の仕方を学びます。
- ◆ 自社・自部門の現状を持ち寄り、改善のポイントと方法を学び、インターバル期間中に5Sの視点で改善に取り組みます。

No29

行動経済学に学ぶ マーケティング

NEW

消費者は「感情」で動く！売上アップ手法を学ぶ！

11月5日（木）～6日（金） 2日間

対象者 経営幹部、管理者

受講料 22,000 円（税込）

カリキュラム概要

- マーケティングと行動経済学
- 行動経済学を活かした売上アップの実践手法
- 自社の販売促進策の検討（演習）

【研修のねらい】

マーケティングの基本と行動経済学の考え方を学びます。また、行動経済学をビジネスに活用している事例を通して、自社のプロモーション活動への応用を検討します。

ポイント

- ◆ 行動経済学の考え方をビジネスで実践する方法を学びます。
- ◆ 非合理的な消費者の心理を理論と事例を交えて解説します。
- ◆ 消費者の心理的傾向を応用する術が身につきます。

<9～11月の研修ご案内>（カリキュラム詳細はホームページをご覧ください）

No.201 若手リーダー研修（帯広開催）	9月16日（水）～18日（金）
No.203 次世代トップリーダー研修（稚内開催）	9月28日（月）～29日（火）
No.202 次世代トップリーダー研修（函館開催）	10月20日（火）～21日（水）
No.205 若手リーダー養成講座（苫小牧開催）	11月 4日（水）～ 6日（金）
No. 30 組織を活性化させるファシリテーション講座	11月17日（火）～19日（木）

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 北海道本部

中小企業大学校旭川校

中小 旭川

検索

お気軽にお問合せ下さい

電話 0166-65-1200

旭川市緑が丘東3条2丁目2-1





生産性向上人材育成支援センターが 企業の人材育成をサポートします！

令和 8 年夏～秋
開催コース



能力開発セミナー（ハートトレーニング）

ポリテクセンター北海道及び北海道能開大では、「ものづくり（設計・開発、加工・組立等）」に必要な知識や技術を身に付けていただくための能力開発セミナーを実施しています。

また、研修内容や日程等はご相談により、個別企業等のご要望に応じてオーダーメイドコースとしても実施できます。

協働ロボットプログラミング制御技術				会場：ポリテクセンター北海道
コース番号	日 程	訓 練 時 間	定 員	受講料
1D212	10月7日(水)、8日(木)	2日間／12時間	10名	9,000円
概 要	メカトロニクス設計(ロボット含む)の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けたロボットプログラム実習を通して、効率的な協働ロボット活用技術を習得します。			

マシニングセンタプログラミング技術				会場：ポリテクセンター北海道
コース番号	日 程	訓 練 時 間	定 員	受講料
1M118	10月21日(水)、22日(木)	2日間／12時間	8名	9,000円
概 要	プログラム構成を学び、課題実習を通じて、固定サイクルや輪郭加工等のプログラミング技術を習得します。また、作成したプログラムをシミュレーションソフトで検証するため、加工イメージの確認もできます。			

生産現場に活かす品質管理技法（表計算ソフトによるQC7つ道具活用編）				会場：ポリテクセンター北海道
コース番号	日 程	訓 練 時 間	定 員	受講料
1M508	10月29日(木)、30日(金)	2日間／12時間	10名	8,000円
概 要	QC7つ道具の使い方と問題解決への活用法および表計算ソフトによる分析手法を学びます。 ・品質管理概要(TQM、品質保証、方針管理、日常管理) ・問題解決技法 ・QC7つ道具(特性要因図、層別、グラフ、チェックシート、パレート図、ヒストグラム、散布図、管理図) ・データ処理実習 ・まとめ			

生産性向上支援訓練



あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムにより、70歳までの就業機会の確保に向けた中高年齢層の従業員の育成や、DX（デジタルトランスフォーメーション）に対応するための人材育成など、中小企業等が生産性を向上させるために必要な知識・スキルを習得するための訓練です。専門的知見を有する民間機関等に委託して実施しています。このほかにもコースをご用意していますので、詳細につきましてはホームページをご覧ください。

表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化				会場：パソコンスクールパルティス時計台校	
コース番号	日 程	訓 練 時 間	定 員	受講料	申込期限
札25	9月17日(木)、18(金)	2日間／12時間	15名	3,300円	8月12日(水)
概 要	表計算ソフトを活用する際、業務効率を向上させるために必要となる定型業務の自動化を実現するためのマクロの作成手法を習得します。				

管理者のための問題解決力向上				会場：ポリテクセンター北海道	
コース番号	日 程	訓 練 時 間	定 員	受講料	申込期限
札26	9月29日(火)	1日間／6時間	20名	3,300円	8月19日(水)
概 要	組織課題に対し、業務の問題の本質を的確に捉え、業務の問題解決を図るための手法を学び、管理者として必要となる問題解決を実行するための知識と技能を習得します。				



北海道職業能力開発促進センター
(愛称：ポリテクセンター北海道)

住所：札幌市西区二十四軒4条1丁目4番1号 生産性センター業務課：011-640-8828

■能力開発セミナーに関すること
訓練第二課：011-640-8823

■生産性向上支援訓練に関すること

北海道職業能力開発大学校
(愛称：ポリテクカレッジ北海道)

住所：小樽市銭函3丁目190番地
電話：0134-62-3551



事務局日誌

2026年4月～7月分
(役員会・委員会・部会等)

役員会・委員会・部会等	開催日	場 所	概 要
機械製缶部会	4月7日	JRタワーホテル	第1回役員会
サッシ部会	4月9日	てんぷら膳	第1回役員会
表面処理部会	4月15日	ホテルヤマチ	第1回役員会
検査部会	4月21日～24日	溶接センター	第1回技術講習会
自動車関連部会	4月21日	ホテルモントレエーデルホフ札幌	総会・懇親会
電機電子部会	4月23日	ホテルモントレエーデルホフ札幌	総会・懇親会
鉄骨部会	4月25日	ホテルモントレエーデルホフ札幌	第1回役員会
第1回総務委員会	4月28日	ホテルモントレエーデルホフ札幌	
第1回正副会長会議	5月12日	ホテルモントレエーデルホフ札幌	
第1回理事会	5月12日	ホテルモントレエーデルホフ札幌	
機械製缶部会	5月14日	ANAクラウンプラザホテル札幌	総会・懇親会
表面処理部会	5月15日	京王プラザ	総会・懇親会
自動車関連部会	5月21日	トヨタ自動車北海道	半導体セミナー(苫小牧支部と合同)
サッシ部会	5月22日	東急ストリームホテル	総会・懇親会
鉄骨部会	5月22日	ホテルモントレエーデルホフ札幌	第2回役員会・総会・懇親会
検査部会	5月22日	ホテルモントレエーデルホフ札幌	総会・懇親会
第2回正副会長会議	5月27日	ANAクラウンプラザホテル札幌	
鉄骨部会	6月4日～5日	ACU	建築鉄骨製品検査技術者学科講習会
検査部会	6月23日～7月10日	溶接センター	技術講習会「第1回事前トレーニング」
機械製缶部会(札幌支部合同)	7月1日	札幌エルムカントリー	ゴルフ会
鉄骨部会	7月2日	ホテルモントレエーデルホフ札幌	第3回役員会
交流推進委員会	7月3日	砂川・滝川	第1回「3団体合同企業視察会」
検査部会	7月9日	札幌エルムカントリー	夏季ゴルフ会
機械製缶部会(札幌支部合同)	7月14日	苫小牧	道内視察会
自動車関連部会	7月15日	苫小牧・安平	工場見学会
電機電子部会	7月15日	札幌工区⇒苗穂工区	鉄道運輸機構情報交換会(新幹線工事視察)
表面処理部会	7月24日	当会会議室、キリンビール園	第2回役員会・納涼ビール会
サッシ部会	7月29日	札幌エルムカントリー	ゴルフ会
検査部会	7月28日～7月31日	溶接センター	第2回技術講習会

(会 議・行催事業等)

会 議・行 催 事 業 等	開催日	場 所	主 催 者	概 要
苫小牧支部総会	4月15日	グランドホテルニュー王子	苫小牧支部	通常総会
帯広支部総会	4月20日	ホテルグランテラス帯広	帯広支部	通常総会
札幌支部役員会	5月12日	ホテルモントレエーデルホフ札幌	札幌支部	役員会
旭川支部総会	5月13日	旭川トーヨーホテル	旭川支部	通常総会

会 議 ・ 行 催 事 業 等	開 催 日	場 所	主 催 者	概 要
釧路支部総会	5月15日	釧路センチュリーキャッスルホテル	釧路支部	通常総会
北見支部総会	5月18日	ホテル黒部	北見支部	通常総会
空知支部総会	5月18日	松尾ジンギスカン	空知支部	通常総会
釧路支部総会	5月21日	旭川アートホテル	旭川支部	通常総会
室蘭支部総会	5月26日	アパホテル室蘭	室蘭支部	通常総会
2026年度北海道機械工業会 定時総会・講演会・交流懇親会	5月27日	ANAクラウンプラザホテル札幌		
札幌支部総会	5月27日	ANAクラウンプラザホテル札幌	札幌支部	
北海道機械工業会ゴルフ会	5月28日	札幌エルムカントリー		
函館支部総会	6月19日	福寿し	函館支部	通常総会
小樽支部総会	6月30日	ニュー三幸	小樽支部	通常総会

中東情勢に関する情報提供を実施

中東情勢の緊迫化は、未だに先行きが見通せない状況ですが、当会が実施している会員企業経営環境調査やその他多くの会員の皆様から、燃油、石油化学製品の価格高騰や先行きの供給に不安があるといった声を受けて、2回にわたり会員の皆様に情報提供を行いました。

＜燃料油・潤滑油や石油由来の化学品・製品等の供給に関する情報提供窓口＞

- 業界の窮状や企業の生の声を直接政府に伝える「燃料油・潤滑油や石油由来の化学品・製品等の供給に関する情報提供窓口」を、会員の皆様にお知らせ

<https://www.hkd.meti.go.jp/information/chuto/index.htm>

- ✓ 寄せられた情報に対し、個別事情を把握し課題解消に向けて、国等がその上流となる供給元を調査の上、円滑な流通を働きかけ

＜中東情勢に関する北海道連絡会議（第2回）＞

- 2026年6月11日に開催された「中東情勢に関する北海道連絡会議（第2回）」において、行政や業界関係者に情報共有された次の内容について、会員の皆様に情報提供
 - ✓ 原油の代替調達については、備蓄放出量を抑えつつ、年度を超えて供給を確保できる目途がついたこと
 - ✓ 石油流通円滑化対策について、日本全体の石油供給は足りているため、流通段階の目詰まり対策を強化すること
 - ✓ ナフサ由来の化学製品を含む石油製品は、年度を超えて供給継続が可能な需給見通しであること
 - ✓ 塗料・シンナーの原料となるトルエン等については、例年の1.8倍となる大幅な供給拡大を実施し、目詰まりを解消すること
 - ✓ 令和8年度一般会計補正予算においても、経済活動や国民の暮らしに支障が生じないよう万全の備えを取ること

北海道機械工業会 会員様へお願い

いつも「明日を拓く」をご愛読いただきありがとうございます。
当会では、ホームページで会員の皆様の情報を掲載させていただいております。
住所変更や組織変更等で情報に変更がございましたら、ご連絡いただきます様
お願い致します。

変更は、FAX もしくは E-mail で随時お受付しております。

【連絡先】

(一社) 北海道機械工業会

F A X : 011-251-4387 TEL : 011-221-3375

E-mail : hmma@h-kogyokai.or.jp

登録事項変更届

会 社 名

☆変更された情報のみご記入ください。

代 表 者

住 所

電話番号

F A X

E-mail

U R L

営業窓口担当

従業員数

そ の 他

あ と が き

今年も厳しい暑さの夏を迎えていますが、先日はもう赤とんぼが飛ぶ姿を目にし、日暮れも早くなってきたように感じました。何となく「夏も少しずつ終わりに向かっているのだな」と、寂しい気持ちも芽生えています。

温暖化が進んでいるとはいえ、お盆を過ぎると一気に秋の気配が漂い始めるのが北海道。子どもの頃のように海・山へ遊びに出かけたり、部活の夏合宿があるわけではありませんが、今年もこの短い夏を大切に味わいながら過ごしたいと思います。(記 K. U)

◎北海道機械工業会 ホームページアドレス

<https://h-kogyokai.or.jp>



◎北海道機械工業会 Eメールアドレス一覧

アドレス	使用者及び担当業務
n-yasuda@h-kogyokai.or.jp	安田専務(統括)
h-nakai@h-kogyokai.or.jp	中井(自動車関連部会、検査部会、表面処理部会、交流推進委員会)
k-ueda@h-kogyokai.or.jp	上田(機械製缶部会、電機電子部会、サッシ部会、受注拡大対策委員会、会報誌)
r-sugiura@h-kogyokai.or.jp	杉浦
m-suzuki@h-kogyokai.or.jp	鈴木(経理)
mail16@h-kogyokai.or.jp	寺本(鉄骨部会)
hmma@h-kogyokai.or.jp	代表アドレス

◎北海道機械工業会 企業間連携推進室

アドレス	使用者及び担当業務
k-iida@h-kogyokai.or.jp	飯田(企業間連携マネージャー、自動車関連部会)

(一社)北海道機械工業会
会 報
2026 VOL.52 No. 3 (274号)
発行日 令和8年8月

発行所 (一社)北海道機械工業会
〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目3-2 北一条大和田ビル4階
電 話 011-221-3375
F A X 011-251-4387
編集者 (一社)北海道機械工業会事務局

印刷 (株)千修アイテム

暑中お見舞い申し上げます

旭イノベックス株式会社
代表取締役社長
星野 幹宏
〒004-0879
札幌市清田区平岡九条二丁目一番六号
TEL 011-883-1840
FAX 011-883-1845
<https://www.asahi-inovex.co.jp>

株式会社 ASce
代表取締役
久 米 信
〒003-0809
札幌市白石区菊水9条3丁目2-23
TEL(011)826-5690 FAX(011)376-5528
E-mail: asce_sales@ml.asce-g.com
<https://asce-g.com>
～自動装置の設計・製作～

池田熱処理工業株式会社
代表取締役
池田 隆久
〒007-0823
札幌市東区東雁来3条1丁目1-27
TEL(011)781-5555 FAX(011)781-0034
<http://www.ikenetu.com>

伊東工業株式会社
代表取締役
伊東 清美
北海道知事認可(般-7)石 第17221号
鉄骨・金物・製缶・一般製造施工
札幌市白石区川北2248-2
TEL(011)872-8015
FAX(011)872-8017
E-mail: ito-k@k7.dion.ne.jp
URL: <https://www.ito-k.net>
大臣認定工場
Mグレード

井上鐵工株式会社
[NSD] グループ北海道工場
代表取締役社長 **酒井 真希**
〒061-3772
石狩郡当別町獅子内 3244-1
電話 0133-26-3333
FAX 0133-26-3338
[NSD] 全国スチールドア製品技術開発機構会員
(特定防火設備 ファイヤーカール)
(耐火間仕切壁 ピロペルウォール)
(防音ドア サンレンティール)

岩見沢鉄骨工業株式会社
代表取締役
中 塚 力
本社・工場
〒068-0048 岩見沢市西川町461番地3
TEL 0126-24-7277
FAX 0126-25-0140
E-mail: honsya@iwatetsu.co.jp

上原ネームプレート工業株式会社
旭川事業所
所長 **岩瀬 弘明**
旭川市工業団地一条二丁目三三三
電話 (0116) 361-1777
FAX (0116) 361-4856

エアウォーター産業・医療ガス株式会社
代表取締役社長
遠 藤 仁
〒060-0003
札幌市中央区北3条西3丁目1-6
札幌小暮ビル5F
TEL 011-212-8217
FAX 011-219-2352

株式会社 エフ・イー
代表取締役社長
佐々木 通彦
代表取締役
佐々木 雄大
〒078-8273
旭川市工業団地3条2丁目2番27号
TEL 011-827-3333
FAX 011-827-3333
公式 Web: [ef-i.co.jp](http://www.ef-i.co.jp)

衛星通信対応データロガー
Dott-U
IoTで未来を拓く
ELM DATA
代表取締役
村上 由彦
株式会社 エルムデータ
〒004-0015
札幌市厚別区下野幌テクノパーク1丁目2番15号
TEL: (011) 898-7077 FAX: (011) 898-7078
<http://www.elmdata.co.jp>

王子工営北海道株式会社
代表取締役社長
阿部 泰雄
〒059-1372
苫小牧市勇払一五二番地
TEL (011) 445-7600
FAX (011) 445-7603

OATEC OATEC CORPORATION
代表取締役社長
伏見 好史
株式会社 オーエーテック
〒007-0885 札幌市東区北丘珠5条4丁目4-40
TEL (011) 791-1573 FAX (011) 791-2766

暑中お見舞い申し上げます

ISO14001 環境マネジメントシステム
ISO 9001 品質マネジメントシステム 認証取得



オーエスマシナリー株式会社
代表取締役社長
佐藤 泰祐

本社
群馬県邑楽郡邑楽町大字赤堀字鞍掛4119-1
TEL (0276)91-8210
小樽工場
北海道小樽市銭函3丁目511-12
TEL (0134)62-5252

株式会社大川鉄工所

代表取締役 **大川 晃弘**

〒047-0048
電話 (011-34) 二二一六〇四八
FAX (011-34) 二九一〇五六八
小樽市高島二丁目二番一号



岡谷鋼機北海道株式会社

取締役社長 **中島 康博**

〒059-1372 苫小牧市字勇払266-7
TEL(0144)56-3006
FAX(0144)56-0500
URL https://hkd.okaya.co.jp




株式会社オノデラ
くらしに 役立つ ものづくり

代表取締役
小野寺 直道

【建機アタッチメント設計・製作・修理】
071-8152 旭川市東鷹栖2線11号2537-14
TEL0166-57-3161 [ISO9001認証]
www.onoderak.co.jp



Omote ironworks inc. 株式会社 表鉄工所

代表取締役 **表 雄仁**

本社
旭川市永山北3条7丁目2番地
TEL (0166)48-6858
FAX (0166)48-0667

札幌支店
札幌市白石区東札幌5条4丁目7-17
TEL (011)823-5057
FAX (011)824-0631
URL: https://omote-i.co.jp



鉄骨工事設計 施工一式
株式会社 **カネミツ**

代表取締役 **阿部 秀和**

〒063-0569
北海道白糠郡白糠町工業団地二丁目三番地七
TEL(011-547)五三三三
FAX(011-547)五三三三
MAILアドレス kanemitsu@hokkaido.ne.jp

建築用鋼構造物 設計・施工



KITAGAWA 株式会社北川組鉄工所

代表取締役社長 代表取締役専務
北川 稔 北川 亮

本工場 北海道石狩市新港西3丁目751番地9
第一工場 北海道石狩市新港西3丁目748番地6
☎ 0133-73-8121 ☎ 0133-73-8123
✉ mail@kitagawagumi.co.jp
Ⓔ kitagawagumi.co.jp

THE TOWN WE CREATE



Kitasanko
キタサンコウシャ
株式会社北山光社

代表取締役社長 **中村 憲通**

本社 〒060-0034
札幌市中央区北4条東2丁目
TEL 011-241-1936
FAX 011-241-1938
E-mail: kitasan@kitasan.co.jp

工場 〒006-0832
札幌市手稲区曙2条4丁目
TEL 011-241-1937
FAX 011-682-6022



北日本精機株式会社

取締役会長 **小林 英一**
取締役社長 **小林 以智郎**

本社工場 芦別市上芦別町二六二二三
TEL 011-241-1250
FAX 011-241-1250



株式会社 キメラ
地産未来牽引企業

代表取締役 **藤井 徹也**

050-0052 北海道室蘭市香川町24-16
phone 0143-55-5293
Fax 0143-55-5295
URL: http://www.chimera.co.jp

共立プレス工業株式会社

代表取締役 **西脇 翌**

本社工場 〒063-0835
北海道札幌市西区陸奥十七条十四丁目二二五
電話 (011) 663-1183
FAX (011) 663-1183

第二工場 〒063-0850
北海道札幌市西区八軒十条西十二丁目二二四
電話 (011) 663-1183
FAX (011) 663-1183



KYOWA

株式会社 協和機械製作所

代表取締役 **藤枝 靖規**

〒063-0835
札幌市西区陸奥15条12丁目3番25号
電話 (011) 663-1183
ファクシミリ (011) 663-1183



有限会社 協和スチール
タカフジグループ

代表取締役
尾上 精 治

工場
〒003-0869
札幌市白石区川下 770 番 31
TEL (011) 871-2930
FAX (011) 871-2931
E-mail: info@kyowasteel.jp



KYOWA TEKKO
共和鉄工株式会社
国土交通大臣認定
(Mグレード) 工場

代表取締役社長
残間 巖
Iwao Zanma

〒061-3243
石狩市新港東2丁目2番地13
TEL.0133-77-5655
FAX.0133-77-5656



挑戦する企業
鉚路製作所
http://kushiro-ses.co.jp

代表取締役社長
羽 笈 洋

<本社>
〒085-0003 鉚路市川北町9番19号
TEL 代表 0154-22-7135
FAX 0154-22-9680
<札幌支店>
〒060-0051
札幌市中央区南1条東1丁目2番地1
太平洋興発ビル3階
TEL 011-271-3501 FAX 011-221-0276



株式会社 鉚路プラント工業

代表取締役
出 来 孝 幸

本 社 〒084-0917
北海道鉚路市大葉毛11番地11
TEL:0154(57)6686 FAX:0154(57)6689
札幌工場 〒061-3241
石狩市新港西3丁目751番地1
TEL:0133(76)6411 FAX:0133(76)6412
東京事業所 〒190-1201
東京都西多摩郡瑞穂町二本木433-2
TEL:042(557)7856 FAX:042(557)7856
E-mail:s-deki@kushiro-plant.co.jp

特定建設業許可 機械器具設置
水道施設・管・鋼構造物

まち(北見)のよろず鍛冶屋
倉 株式会社 倉本鉄工所

代表取締役社長
倉 本 真

北見市泉町1丁目4番12号
TEL:(0157) 24-2031
FAX:(0157) 61-1149
Email: kuramoto@kuramoto-tekkohsyo.co.jp
https://www.kuramoto-tekkohsyo.co.jp



京浜精密工業株式会社

代表取締役社長
石 川 清 隆

〒068-0111
北海道岩見沢市栗沢町由良2-4
TEL: 0126-45-4433
FAX: 0126-45-2301



鋼構造物製作(ステンレス・スチール)/
レーザー・プレス加工一式/
アウトドアギア製作

五嶋金属工業株式会社

代表取締役
五 島 了

〒050-0083
室蘭市東町3丁目31-4
TEL (0143) 45 - 8455
FAX (0143) 45 - 2595



社 代表取締役
長 鈴木 俊一郎
寿産業株式会社

〒060-0033
札幌市中央区北三条東二丁目
電話 〇一(二六)五二二番
FAX 〇一(二六)七〇五番



小柳工業株式会社
代表取締役
五十嵐 満

本社・工場 〒007-0883
札幌市東区北丘珠三条四丁目一番十号
電話代表 〇一(七八)二四二番
FAX 〇一(七八)六四〇番
東京出張所 〒110-0016
東京都台東区台東三丁目十六番一号
電話代表 〇二(三八三)五八五番
FAX 〇二(三八三)五二七番



精密機械仕上・鋼構造物産業機械
製作・修理・各種プレス加工
株式会社 今野鉄工所
代表取締役
今 野 香 澄

〒050-0063
室蘭市港北町一丁目二五番地の三三
電話 〇一(四三)五五七番
FAX 〇一(四三)五五七番

株式会社 酒井機材製作所
代表取締役社長
真 嶋 明

石狩市新港西三丁目七四九番地十一
電話 〇二三(七三)八一九四

暑中お見舞い申し上げます

SAKURA

株式会社 さくら非破壊検査

日本溶接協会 CIW 認定事業者
優良鉄筋継手部検査会社認定
東京都検査機関登録

代表取締役

佐藤 仁 郎

Sato Jiro

〒065-0023

札幌市東区北23条東7丁目3番10号

TEL (011) 751-9111

FAX (011) 751-9112

E-mail: shhk-sato@w9.dion.ne.jp

http://www.sakura-ndi.com/



有限会社

ササキ工業

代表取締役

佐々木 将人

管工事業、鋼構造物工事業、機械器具設置工事業
土木工事業、とび・土工事業、水道施設工事業

本 社

〒079-8416 旭川市永山6条13丁目7-12

TEL/FAX 0166-48-5675

工 場

〒079-8272 旭川市工業団地2条1丁目2-14

TEL/FAX 0166-74-6580

札幌営業所

〒006-0807 札幌市北区北7条西2丁目6番地

37山京ビル10階 1023号室

E-mail: sasaki@sasakikougyo.co.jp

https://sasakikougyo.co.jp/



2026年1月 JISQ-9100取得

札幌エレクトロプレATING工業株式会社

代表取締役

嶋村 清 隆

〒063-0833

札幌市西区発寒13条12丁目2番15号

TEL (011) 661-3393

FAX (011) 663-7318

E-mail: shimamura@sapporo-ep.co.jp

URL: http://sapporo-ep.co.jp/



株式会社

札幌工業検査

代表取締役

兼平 宗 昇

(一社)日本溶接協会CIW認定会社
原子力規制委員会放射線同位元素等使用許可

本 社

〒003-0072 札幌市白石区米里二条二丁目三番二十一号

TEL (011) 879-1636

FAX (011) 875-1633

鉄骨製作、土木建築金物製作、ステンレス加工
一般建築士事務所 国土交通大臣Hグレード認定工場



株式会社 残間金属工業

zanma steel & metal industry

取締役会長 残間 順 雄

代表取締役社長 残間 巖

〒088-0614

釧路郡釧路町国誉5丁目12番地1

TEL: 0154-36-1961

FAX: 0154-36-5321

https://www.zanma.co.jp

E-mail: zanma@zanma.co.jp



株式会社 ジャスコ

JAPAN SKIAGRAPH CO., LTD.

CIWA種認定事業者

札幌営業所

所 長 北風 真

札幌営業所

〒003-0833 札幌市白石区北郷3条11-4-20

TEL (011) 875-4166 FAX (011) 875-0666

E-mail: kitakaze@kk-jasco.co.jp

http://www.kk-jasco.co.jp/sapporo/

株式会社 リバラルグループ



昭和サッシ工業株式会社

代表取締役

島 貫 法 幸

本 社

札幌市東区丘珠町588-2

TEL (011) 782-8075

FAX (011) 782-6919



陣上工業株式会社

代表取締役社長

杉 上 学

本 社

室蘭市仲町16番地

TEL: 0143-35-9110



代表取締役社長

松 本 周 平

Shuhei Matsumoto

シンセメック株式会社

本社

〒061-3241

石狩市新港西2丁目788番7号

TEL: 0133(75)6600 FAX: 0133(75)6611

URL: https://www.synthemec.co.jp

[営業品目] 自動省力化装置の製作 /
精密機械部品の受託加工

株式会社
新保商店

代表取締役
新保 富啓

〒003-0808
札幌市白石区菊水八条二丁目一三三
TEL (011) 823-1100
FAX (011) 823-1101
FAX (011) 823-1102

わたしたちは総合エンジニアリング会社として
社会に貢献することめざします。

 株式会社 スガテック
室蘭支店

執行役員支店長
岡田 務

〒050-0087
室蘭市仲町 12 番地
TEL 0143-44-2223
FAX 0143-44-7471

 SEKI INDUSTRY 

関工業株式会社

代表取締役 関 浩一

〒061-3241
石狩市新港西3丁目702-6
TEL (0133) 73-1547
FAX (0133) 73-1546
URL: <http://www.seki-kogyo.co.jp>

 第一金属株式会社

代表取締役社長
清野 功 稔

本社・工場
〒050-0083
室蘭市東町3丁目1番5号
tel (0143) 44-5195
fax (0143) 43-5195
URL <https://daiichi-kinzoku.jp>

 株式会社 第一熱処理室蘭

代表取締役
曾根 光 彰

〒050-0087
北海道室蘭市仲町十二番地
TEL (011) 431-4141
FAX (011) 431-4142
http://www.ichi-net.co.jp

 DYNAX

株式会社 ダイナックス

代表取締役社長 小川 真

本社・工場 千歳市上長都1053番地1
☎066-0077 ☎(0123) 24-3247 番
苫小牧工場 苫小牧市字柏原6番地183
☎059-1362 ☎(0144) 55-7000 番

 株式会社 太平洋製作所

代表取締役
池田 紀 明

〒085-0018
釧路市黒金町7丁目4番地1
(太平洋興発ビル)
TEL (0154) 65-1025
FAX (0154) 65-1026
URL <https://t-fact.co.jp>
E-mail ikedat@t-fact.co.jp

 大和ステンレス工業株式会社

代表取締役
秋谷 寿 之

本社・工場
札幌市東区北七条五丁目一七三
TEL (011) 782-1111
FAX (011) 782-1112
東京営業所
東京都千代田区神田二丁目一八八
TEL (03) 561-1111
FAX (03) 561-1112
札幌工場
札幌市東区東苗穂二条二丁目一三三
TEL (011) 862-1111
FAX (011) 862-1112

 株式会社 タカフジ

代表取締役
尾上 智 洋

本社・工場
〒003-0871
札幌市白石区米里1条3丁目6番8号
TEL (011) 871-0666 FAX (011) 871-0519
E-mail: info@takafujinet.jp
HP: 株式会社タカフジ 

 玉造株式会社

代表取締役
村上 孝 一 郎

〒061-0042
札幌市豊平区福住二条一丁目四番一五
電話 (011) 851-1285
FAX (011) 851-1378

 株式会社 中央ネームプレート製作所

代表取締役
氏家 利 道

本社
札幌市東区北三十九条二丁目一七
TEL (011) 751-1262
FAX (011) 751-1261
E-mail: address/michi@cnpnet.co.jp
石狩工場
石狩市新港西三丁目七四九
TEL (011) 731-1101
FAX (011) 731-1102

 DENCOM

電制コムテック 株式会社

代表取締役
田上 寛

本社 〒067-0051
江別市工業町8番地の13
TEL (011) 380-2101 FAX (011) 380-2103
HP: <https://www.dencom.co.jp>

暑中お見舞い申し上げます

日本産業規格表示認証取得工場 日本鍍金工業株式会社

代表取締役
社長 藤岡義尚

本社 〒063 0833
札幌市西区発寒十二条十三丁目一番一
電話 (011) 661-1236
FAX (011) 665-1600
E-mail: info@nhomeki.co.jp
http://www.nhomeki.co.jp/

NIPPON STEEL

鋼材検査・精整、二次加工処理
および設備保全、機械部品の製作

日鉄ファーストテック株式会社

代表取締役社長 篠原 光範

室蘭市仲町 12 番地
TEL(0143)47-8226
FAX(0143)47-8232

フジメック事業部
TEL(0143)44-3915
苫小牧営業所
TEL(0144)56-2760

www.ftc.nipponsteel.com

TECHNOLOGYwith HEART

心を込めた技術を

日鉄テックスエンジニアリング株式会社 北日本支店

北日本支店長
今野 弘雅

〒050-0087 室蘭市仲町12番地
TEL (0143)44-1020
FAX (0143)45-1383
https://www.tex.nipponsteel.com/



代表取締役社長 蓮井博文

株式会社 ハスイ

特定建設業 特定加工工業
特定機械器具設置業

本社 〒091-0068
網走市美幌町三丁目十三番地
電話 (091) 55-7311
FAX (091) 55-7311
出張所
〒081-0005 河西郡茅野町東茅野二丁目二番地
電話 (091) 55-1011

国土交通大臣認定工場Mグレード
鋼構造物・建築鉄骨設計施工
株式会社 浜名鉄工

代表取締役
浜名 敏彦



一級建築士事務所建築設計・構造計算
株式会社 浜名鉄工建築構造 プランニング
一般社団法人 北海道建築士事務所協会会員

〒080-1408
北海道河東郡上士幌町上士幌東2線224番地
TEL(01564) 2-3594・FAX(01564)2-4139
E-mail:hamana.tosi@alpha.ocn.ne.jp
携帯電話 090-7659-0951

有限会社 馬場機械製作所

代表取締役社長
馬場 義充

〒050-0074
室蘭市中島町4丁目17番9号
TEL (0143)45-4535
FAX (0143)45-4124
E-mail:yosimitu@apricot.ocn.ne.jp



代表取締役
社長

榎山 正人

本社
旭川市九条通十八丁目左二番
電話 (0142) 31-1121
旭川市三條通六丁目九番
FAX (0142) 31-1121
旭川市三條通六丁目九番
電話 (0142) 31-1121
旭川市三條通六丁目九番
電話 (0142) 31-1121
旭川市三條通六丁目九番
電話 (0142) 31-1121

榎山鐵工所

創意 工夫 挑戦

株式会社 福地工業

代表取締役 社長
福地 貴弘

〒090-0838
北見市西三輪4丁目712番地
TEL 0157-36-5714
FAX 0157-36-7512
E-mail:taka.fukuti@fukuti.co.jp



富士屋鉄工株式会社

代表取締役
松宮 勇市

本社 〒002-0853
札幌市北区屯田三條三丁目四番十四号
電話 (011) 771-1507
石狩工場 〒061-3241
電話 (011) 771-1507
石狩市新港西三丁目七番八番地
電話 (011) 771-1507
FAX (011) 771-1507

藤和工業株式会社

代表取締役
浦野 秀敏

【事務所】札幌市白石区米里二条四丁目四の十七
電話 (011) 871-1945
【工場】札幌市白石区北郷二四〇五番地一八

双葉工業社

代表取締役
社長 阿部 司

本社 〒065-0021
札幌市東区北二十条東一丁目一番五十五号
電話 (011) 721-1639
ファックス (011) 721-1639

暑中お見舞い申し上げます

鋼製自在枠 鋼管杭 鋼製フェンス
支保工・各種セントル

 株式会社 船本工業

代表取締役社長
船本 雅彦

本社／三笠市弥生橋町 72 番地 13
電話 (01267)6-8011
FAX (01267)6-8050
<https://www.funamoto.co.jp/>

芦別工場／芦別市西芦別町 81 番地
電話 (0124)25-5643
FAX (0124)24-3145

北榮興業株式会社

代表取締役社長
高田 知明

本社 〒001-0020
札幌市北区北 20 条西 7 丁目 1 番 1 号
TEL(011)代 746-0369
FAX(011)737-4327
E-mail: honsya@hoku-k.co.jp
恵庭工場 〒061-1433
恵庭市北柏木町 3 丁目 4 番地
TEL(0123)33-2157
FAX(0123)32-3487

 株式会社 北央技研

代表取締役
高田 紳吾

〒050-0063
室蘭市港北町 1 丁目 3 番 15 号
E-Mail: office@hokuogiken.co.jp
URL [http:// hokuogiken.co.jp](http://hokuogiken.co.jp)
TEL 0143-58-1122
FAX 0143-55-5822

株式会社 北伸工業
鉄骨工事一式

代表取締役
原田 耕希

〒002-8054
札幌市北区篠路町拓北 31 番地 9
TEL 011-214-9078
FAX 011-770-7212
E-mail hokushin2@email.plala.or.jp

 GUNDAI GROUP

 ホクダイ株式会社

取締役社長
谷川 年啓

〒059-1434
勇払郡安平町早来富岡 257 番地
TEL (0145) 22-3501 (代)
FAX (0145) 22-3502

北海商事株式会社

代表取締役
加藤 誠

〒065-0043
札幌市東区苗穂町 14 丁目 2 番 15 号
電話 (011) 721-1111 番 (大代表)
FAX (011) 721-0329 番
E-mail: kato@hokkaisyouji.co.jp
<http://www.hokkaisyouji.co.jp>

 北海鐵工株式会社

代表取締役
辻村 真太郎

国土交通大臣認定工場
MグレードTFBM 120611
AW検定資格者在籍工場

本社
〒088-0569
北海道白糠郡白糠町工業団地 4 丁目 2 番地 2
TEL(01547)5-2101 FAX(01547)5-3308
E-mail:hokkai-koumu@room.ocn.ne.jp

 AMADA

株式会社 アマダ
株式会社 アマダマシナリー

北海道アマダ
カンパニー長 長沢 聖一

〒065-0015
札幌市東区北十五条東十八丁目二
電話 〇一一七八一一七三二
FAX 〇一一七八一一二六八

 ESC

北海道電気技術サービス株式会社

代表取締役
向井 潔

本社 北海道江別市西野幌二〇番地八
電話 〇一一三八四一八八八番
FAX 〇一一三八四一八八八番

一般社団法人 北海道発明協会

会長 井上 晃

〒060-0807
札幌市北区北七条西四丁目一番地二
電話 〇一一七四七一一五八
FAX 〇一一七四七一一五三
E-mail:jih-hkd@basi.ocn.ne.jp

 北海バネ株式会社

代表取締役社長
造田 弘幸

本社工場 北海道小樽市銭函二丁目五十四八
電話 〇一三四六二二五二一
綾瀬工場 神奈川県綾瀬市吉岡東二丁目三十三
電話 〇四六七七四六六一



 北興弘五機株式会社

代表取締役
長近 藤英毅

本社 〒063-0832
札幌市西区発寒十二条十二丁目一番二十号
電話 代表 〇一一六六一一五七一番
ファックス 〇一一六六五一六四二番

 有限会社
マルダイ大澤建鐵興業
鉄骨製作・建方 建設業許可工場

代表取締役 **大澤 司**

本社
〒085-0912
釧路市星が浦大通5丁目5番12号
TEL・FAX 0154-52-5192

工場
〒088-0605
釧路郡釧路町別保原野南24線64-31
TEL 0154-40-4495 FAX 0154-40-4558
e-mail: oosawa-t@iaa.itkeeper.co.jp

機械加工のコンビニです！！
困った事は何でも相談ください

 **MEITOKU HOKKAIDO**

営業品目
特殊鋼の販売 金型の設計・製作
プレス加工（試作・小ロット可能）
図面がない製品複製 溶接補修

メイトク北海道株式会社

〒059-1434
北海道勇払郡安平町早来富岡257番地6
TEL : 0145-26-2828
FAX : 0145-22-2885
URL <http://www.meitoku.co.jp>

 **明和工業株式会社**

取締役社長 **沼田 與志明**

本社・工場
〒444-1301 愛知県高知市新田町一丁目番地一
TEL 052-551-5511 FAX 052-551-5512
〒059-1362 北海道小樽市中原八番三十五
TEL 011-231-2105 FAX 011-251-0524
FAX 011-231-2105 FAX 011-251-0524
TEL 011-231-2105 FAX 011-251-0524

 **Jingami Group since 1909**

 **株式会社モノリス**

代表取締役社長
藤瀬 秀昭

本社
室蘭市仲町12番地 TEL 0143-44-5002
苫小牧営業所
苫小牧市沼ノ端2番地45号 TEL 0144-53-8480
札幌営業所
札幌市東区苗穂町9丁目4番地6号 TEL 011-790-8760

YASKAWA

第1営業本部
北海道営業部
部長
今泉 広路

安川メカレック末松九機 株式会社
〒060-0033
札幌市中央区北3条東8丁目352番地
Tel 011-231-2105 Fax 011-251-0524
Hiromichi.Imazumi@yaskawa.co.jp
www.ym-c.co.jp

i-Mechatronics

 **YOSHIMINE**

吉峰鉄工株式会社

代表取締役
吉峰 健一

事務所・工場
旭川市東旭川町上兵村142番地
TEL (0166)36-1896
FAX (0166)36-1865
E-mail: info@yoshimine-tekko.co.jp

 **LIBERAL**

代表取締役社長
島貫 法幸
NORIYUKI SHIMANUKI

株式会社 リベラル

URL: <http://www.liberal.co.jp>
mail: liberal@herb.ocn.ne.jp
本社営業所
〒002-8054
札幌市北区篠路町拓北6-183
TEL 011-775-4707 FAX 011-775-4708
一般貨物運送事業 北自第728号
有料職業紹介事業 許可番号 01-エ-300366
一般労働者派遣事業 般 01-300535
一般建築事業 北海道知事許可(般-24)石第18010号
交通誘導・施設警備事業 北海道公安委員会第691号
産業廃棄物収集運搬業 北海道許可番号00100061098号

プラント総合メンテナンス **ワコグループ**

 **ワコオ工業株式会社**

代表取締役 **和田 一仁**

本社: 〒003-0013
札幌市白石区中央3条2丁目1番50号
TEL: 011-832-5111 FAX: 011-832-2205
拠点: 札幌、千歳、横浜、岡山

イエローショップ
札幌市白石区中央3条2丁目1-1
TEL: 011-832-5121 FAX: 011-833-7020

ホワイトショップ
札幌市白石区中央2条2丁目2-3
TEL: 011-832-5121 FAX: 011-833-6020

ブルーショップ
(大型機械加工 旧ワコオクエスト側)
札幌市東区東苗穂1条3丁目1番5号
TEL: 011-781-2324 FAX: 011-781-2325

技術商社 **WASHO**

 **和商株式会社**

作る人、用いる人の「要」の
役割を果たす溶接機械工具
の技術商社

代表取締役社長
阿部 哲也

〒063-0835
札幌市西区発寒15条13丁目1-45
TEL 011-666-8900
FAX 011-666-8902
URL: <http://www.washo.net>

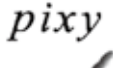
 **W**

代表取締役社長
佐々木 正人

本社
札幌市末広一丁目一番三十四号
電話 011-231-1365
FAX 011-231-1365
TEL 011-231-1365

稚内港湾施設株式会社

心を込めたおもてなし

 **pixy**

代表取締役
浅野 いくこ
Asano Ikuko

ピクシー株式会社

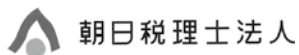
〒060-0061
札幌市中央区南1条西4丁目13番地 日之出ビル6階
TEL 011-231-3112 FAX 011-271-5557
<https://pixy-recep.com/> info@pixy-recep.com

 **株式会社 千修アイテム**

〒065-0024
札幌市東区北24条東1丁目3-33
TEL 011-752-2555
FAX 011-752-3113

代表取締役
曾我良春

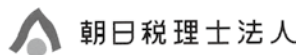
暑中お見舞い申し上げます



札幌本部

代表社員
公認会計士
税理士 小川 裕也
OGAWA HIRONARI

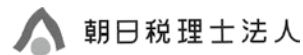
〒060-0042
札幌市中央区大通西12丁目4番地
あいおいニッセイ同和損保
札幌大通ビル2階
TEL (011) 221-0660
FAX (011) 221-0670
E-mail: poplar@tkcnf.or.jp
http://asahi-tax.tkenf.com/pc/



旭川事務所

社員
公認会計士
税理士 實吉 孝範
SANEYOSHI TAKANORI

〒078-8211
旭川市1条通25丁目489番地17
ブレイデス第1ビル2階
TEL (0166) 85-7952
FAX (0166) 85-7953
E-mail: saneyoshi@tkcnf.or.jp
http://asahi-tax.tkenf.com/pc/



名寄事務所

社員
税理士 加藤 一博
KATOU KAZUHIRO

〒096-0031
名寄市西1条北5丁目1番地
TEL (01654) 2-3117
FAX (01654) 2-0816
E-mail: katoukazuhio@asahi-tax.jp
http://asahi-tax.tkenf.com/pc/



旅とは心の中の「夢を育む」もの。
職場旅行、視察旅行、報奨旅行…
思い出を彩る有意義な旅行のために、
JTBがお手伝いいたします



日本旅行業協会正会員・観光庁長官登録旅行業第64号

株式会社 JTB

北海道事業部

〒080-0001 札幌市中央区北1条西6丁目アーバンネット札幌ビル8階

TEL (011) 271-7023

FAX (011) 222-5101

旅は夢を育みます。



(株)日本旅行北海道札幌支店

■所在地 札幌市中央区南1条西4丁目日本旅行ビル4階
■電話番号 011-208-0170
■FAX番号 011-208-0174
■ホームページ http://www.nta.co.jp

私たちは、企業理念である「社業を通して、地域社会への貢献を実現する」ためにCSR基本方針を制定し、「自然遺産をはじめとする地球環境の保護に努め、持続的発展が可能な社会の実現に貢献します」を定め、社会貢献活動を推進しています。
被災地支援、環境に配慮した旅行プログラムの推進、自治体や行政等と連携した地域活性化事業などの社会貢献・環境保護活動を実施しています。



Innovation+
Excellent Co.

ASAHI/NOVEX

ARCHITECTURE AND STEEL



CIVIL AND STEEL



HOUSE ENVIRONMENT



旭イノベックス株式会社

代表取締役社長 星 野 幹 宏

本 社：札幌市清田区平岡9条1丁目1番6号 TEL(011)883-8400

工 場：北海道北広島市、石狩市、栗山町

営業所：新潟・仙台・東京・名古屋・大阪・福岡

www.asahi-inovex.co.jp

技術とアイデアで貢献する



旭川機械工業株式会社

Asahikawa Kikai Kogyo CO.,Ltd.

代表取締役

関山 真教

Sekiyama

Masanori

産業機械設計製作 3D ターニングマシン トル皮ネード（自動皮むき機）

建設業許可：機械器具設置工事 鋼構造物工事 とび・土工工事

〒079-8453 北海道旭川市永山北3条7丁目1番地の11

TEL: 0166-48-7261 FAX: 0166-48-7263

<https://www.asahikawakikai.com>

E-mail: info@asahikawakikai.com

株式会社 阿部フロンテックスのワンストップ宣言

切断

曲げ

削り

溶接

組立



切断・曲げ・削り・溶接・組立まで、
ワンストップで対応します！

株式会社 阿部フロンテックス

●本社

〒063-0830

札幌市西区発寒10条11丁目2番14号

TEL 011-662-1891 FAX 011-662-9399

●鉄構営業部（鉄構グループ、土木製品グループ）

〒063-0830

札幌市西区発寒10条11丁目2番14号

TEL 011-667-6911 FAX 011-688-5691

●東京営業所

〒101-0044

東京都千代田区堀江1-8-5 新神田ビル3階

TEL 03-6285-2365 FAX 03-6285-2366

●石狩工場

〒061-3241

石狩市新港西3丁目747番地7

TEL 0133-73-0840 FAX 0133-73-0965

●マシニング工場

〒061-3241

石狩市新港西3丁目747番地5

TEL 0133-73-8040 FAX 0133-73-8017

●発寒工場（溶断営業部）

〒063-0835

札幌市西区発寒15条12丁目4番1号



機械の総合プランナー

株式
会社

アルファ・エンジニアリング

代表取締役

高 橋 政 幸

〒084-0913

釧路市星が浦南 1 丁目 5 - 18

☎(0154)51-3697

FAX(0154)52-2885



▲HPはこちら



『運ぶ』を支え、信頼されるパートナーとして、
豊かな暮らし創りに貢献します

IEMH いすゞエンジン製造北海道株式会社

苫小牧市柏原 1 番地 4 TEL 0144-55-1221



水と共に歩む豊かな未来を目指して



Omote ironworks inc.
株式会社 表鉄工所

代表取締役会長 表 実／代表取締役社長 表 雄仁

本 社	旭川市永山北 3 条 7 丁目 2 番地	札幌支店	札幌市白石区東札幌 5 条 4 丁目 7 - 1 7
T E L	(0166)48-6858	T E L	(011)823-5057
F A X	(0166)48-0667	F A X	(011)824-0631

現場溶接

現場AW



鉄骨柱現場溶接工事

建設業許可等 北海道知事許可(般-7) 後 第01998号
(鋼構造物、土木、とび・土工、舗装、塗装工事業)
労働者派遣事業許可証(派 01-301227) (厚生労働大臣許可)

鉄 骨 工場製作

現場溶接工事、鉄骨等の工場製作、あらゆる場面で優れた技術力・対応力を発揮して「ユーザーの皆様から高い信頼」をいただけるよう努めております。

建築構造物(鉄骨・鋼管杭・耐震補強等)

AW検定 工事現場溶接 AW検定 鋼管溶接

橋梁・その他(鋼床版・ほか各種橋梁・水管橋・耐震補強)

全自動サブマージアーク溶接機

多目的ガスシールド自動溶接装置(ピコマックス)

半自動溶接資格 SA-3H.V.O.P アーク溶接資格 A-3H.V.O.P

ステンレス鋼溶接資格 TN-F.P./MA-F.V.H

1級土木施工管理技士
溶接管理技術者 特別級

非破壊検査技術者 UT3



札幌溶接協会加盟

株式会社 カネトミ北勝興業

〒047-0261 小樽市銭函3丁目521番10号

TEL (0134) 61-3311 FAX (0134) 61-3355

HP <https://kanetomi.co.jp>



函東 函東工業株式会社

代表取締役社長 高山 則 夫

〒040-0076 函館市浅野町 3 番11号

T E L (0138) 42-1256

F A X (0138) 41-5687

U R L: <http://www.kanto-co.com/>



京浜精密工業 株式会社 北海道工場

本社 神奈川県横浜市神奈川区入江2丁目12-4
 北海道工場 北海道岩見沢市栗沢町由良2-4
 鹿沼工場 栃木県鹿沼市さつき町10-1
 大田原工場 栃木県大田原市下石上字東山1390

知恵と
五感の
つくり。

笑顔が見たい！ 技術と誠意で応えつづける、ものづくりの国策機工！！



産業機械から上下水道・建築設備まで設計・製作・施工 トータルでお応えする



日本製紙グループ

国策機工株式会社

代表取締役 山本 一泰

本社 苫小牧市字勇払149番地 (代表) TEL (0144) 56-0321 FAX (0144) 56-0583
 機械事業部／工務部 TEL (0144) 56-0322 ／設計部 TEL (0144) 56-2337
 設備部・営業部 TEL (0144) 56-2087

旭川事業部 旭川市パルプ町505番地の1 TEL (0166) 24-1044 FAX (0166) 24-3207

私たちは、夢と誇りをもって、品質の良い安心安全な信頼ある製品を創り続けていきます。



溶断からレーザー溶接まで、あらゆるニーズにお応えします。

株式会社 産鋼スチール
Sanko-Steel

本社 小樽市銭函3丁目515番地1
TEL 0134-61-2200(代) FAX 0134-61-5588
<http://www.sanko-steel.co.jp>
mail info@sanko-steel.co.jp
鋼板部門・製缶部門・開発部門

創業 昭和8年

培われた **信 頼**

 **島本鉄工株式会社**

代表取締役会長 島 本 幸 一

代表取締役社長 島 本 勇 平

本 社
釧路市仲浜町 6 番23号
TEL. 0 1 5 4 - 2 3 - 5 4 4 5
FAX. 0 1 5 4 - 2 3 - 5 4 4 9

札幌事業所
札幌市北区拓北 5 条 1 丁目1-10
TEL. 0 1 1 - 7 7 5 - 0 6 7 1
FAX. 0 1 1 - 7 7 5 - 0 6 7 2

Try ~ 努力 Trust ~ 信頼 Teamwork ~ 協力

信頼される鉄骨をつくり続けて



国土交通大臣Hグレード認定工場
株式会社 竹原鉄工所
代表取締役 竹原慎雅

本社・工場 〒007-0880
札幌市東区丘珠町93番地
TEL 011-781-2671



最新18kwレーザ導入！

自動化×高速×安定供給

厚板32mmも高精度で安定切断
大ロットにも柔軟対応



●本社 札幌市豊平区福住2条1丁目4番1号

TEL:011-851-9285

●事業所 ○恵庭工場 ○釧路工場

<https://tamatsukuri.co.jp/>



私たちは未来を見つめ
技術進化と顧客のニーズと
期待に応えます



水抜栓と関連機器

水抜栓・各種配管用ドレンバルブ・遠隔操作装置（電動・システム）
吸気弁・排気弁・吸排気弁・吸気口カラン・吸気弁付バルブ・定圧弁・減圧弁

HIKARI GOKIN

株式会社 光合金製作所

代表取締役社長 井 上 晃

本社・工場／小樽市新光5丁目9番6号

電話 0134-(52)2135(代) 営業所／札幌・旭川・函館・苫小牧・盛岡・仙台・松本

FAX 0134-(54)9511 出張所／秋田・八戸・青森

<http://www.hikarigokin.co.jp/>

産業機械
鉄構工事



水門設備
高級铸铁

株式 會社 樽山鐵工所

本 社 旭川市 9 条通18丁目

〒078-8219 ☎代 (0166)31-6211・FAX (0166)31-6239

機械工場 旭川市 9 条通18丁目 ☎ (0166)34-0655

鑄造工場 旭川市 9 条通18丁目 ☎ (0166)31-5868

鉄構工場 旭川市工業団地 3 条 1 丁目

☎ (0166)36-1824・FAX (0166)36-4431

ISO 9001:2015 認証取得

各種 鋼材加工と溶融亜鉛めっき

めっき槽

長さ 13.5m×幅 2.0m×深さ 2.7m

日本工業規格表示認証工場

TC 01 07 026

株式会社 双葉工業社

代表取締役会長 阿部 孝司

代表取締役社長 阿部 司

本社
〒065-0022
石狩工場
〒061-3244
はまなす工場
〒061-3244

札幌市東区北22条東1丁目1番50号
TEL: 011(721)6391 FAX: 011(721)6395
石狩市新港南1丁目19番47号
TEL: 0133(64)3103 FAX: 0133(64)6465
石狩市新港南3丁目704番5号
TEL: 0133(64)6855 FAX: 0133(64)6787

最新設備を擁して

Our state-of-the-art facilities

化学機械の新時代を

The new era of chemical machinery



北興化工機株式会社

本社・工場／札幌市西区発寒12条12丁目1番20号 ☎(011) 661-5271(代)
苫小牧工場／苫小牧市字勇払265番地28 ☎(0144) 56-1365(代)
石狩工場／石狩市新港西3丁目751番地2 ☎(0133) 73-4444(代)
東京支店／東京都中央区新富1丁目3番11号(銀座ビルNo.1) ☎(03) 3553-8730(代)

技術・・・それは誇り

私達は技術で信頼に応えます。

株式会社 松本鐵工所

【本 社】 苫小牧市晴海町28-1 TEL 0144-55-1155

【営業本部】 東京都大田区久が原4-44-9 TEL 03-3753-3443

事業所 釧路・苫小牧・八戸・秋田・石巻・勿来・埼玉・岐阜・岩国



近畿日本ツーリスト

札幌団体旅行支店 担当者 佐藤二也

Email. f.sato692@kntct.com

TEL 011-251-0011 FAX 011-251-3630

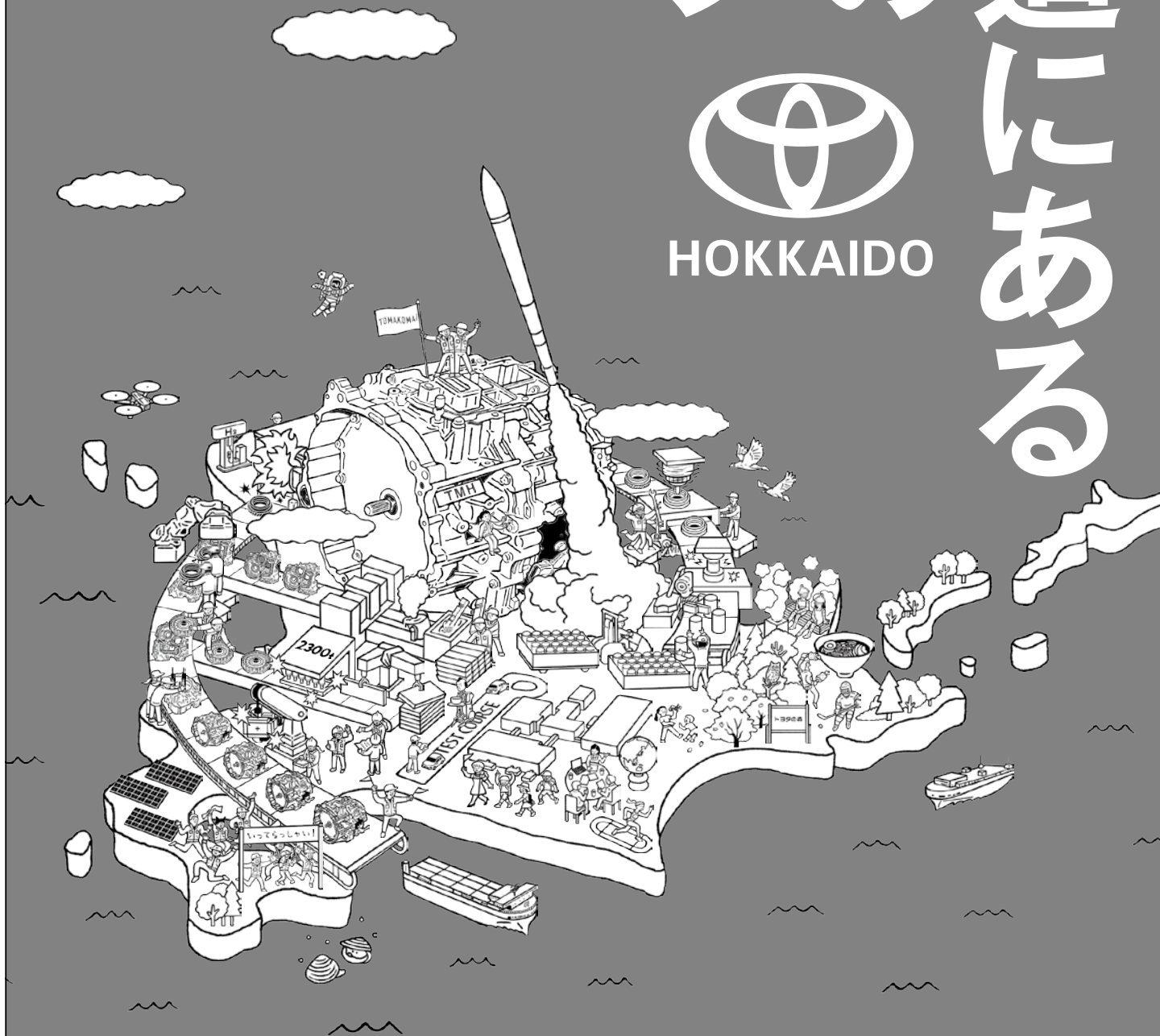
視察旅行、研修旅行、社員旅行、趣味の旅行などなど ...
団体旅行については弊社担当営業までご相談下さい。
お見積り、手配等いたします。

<https://www.knt.co.jp> ネット予約でお得な宿泊プランもあります。

北海道にある 世界の トヨタです。



HOKKAIDO



HOKKAIDO

トヨタ自動車北海道株式会社
TOYOTA MOTOR HOKKAIDO, INC.



北海道初のフィットネスマシンブランド

EZOLL®

商標登録 第6841192号

企画・設計・製造まで自社完結のオリジナルブランド

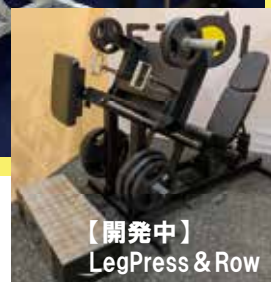
『EZOLL(エゾル)』は独自のユニークな発想をカタチにしました

健康経営の第一歩として、初期費用を抑えたリース導入で、社員が喜ぶ福利厚生を始めてみませんか

【販売中】スミス&ハーフラック



【開発中】
LegPress & Row



創業1935年・創立1940年

 株式会社 **ISPI-互研**

〒063-0837

札幌市西区発寒17条14丁目1-38

TEL: 011-662-4131 WEB: <https://spkoken.co.jp>

寿産業株式会社

KOTOBUKI

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



縦型切断機

油圧の力で任意の大きさに切断でき、作動は切断刃を昇降させるレバー1つで簡単に操作できます。

切断に使用する刃は1枚だけで研磨及び交換も簡単なためメンテナンスに係る手間や費用の大幅なコストダウンとなります。

お問い合わせはこちらより

安全装置の追加など、ご希望の仕様にカスタマイズも可能です。

ご相談は、環境開発室まで
(TEL: 0134-62-0123/春木)



水門ゲート スピンドル等は当社にお任せください



長尺ネジ加工
最大ワーク (φ165× 6000L)

1 条角ネジ 台形ネジ
2 条角ネジ 台形ネジ



有限会社 坂本機械製作所

取締役会長 坂本 菊重

代表取締役 坂本 剛

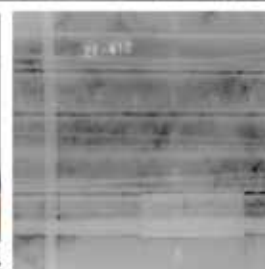
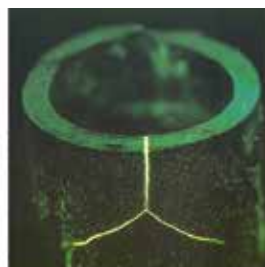
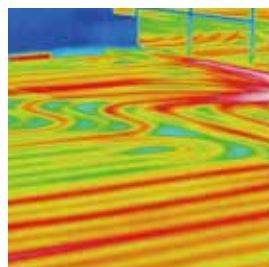
〒003-0859 札幌市白石区川北2248番52

TEL 011-874-5772

FAX 011-874-5773

<https://sakamoto-kikai.co.jp>

E-mail : info@sakamoto-kikai.co.jp



札幌インスペクション株式会社
SAPPORO INSPECTION CO.,LTD.



究極のワンストップエンジニアリング機能を目指す



WORLD YAMAUCHI CO., LTD.



第5工場
JIS Q 9100 & JIS Q 9001 (ISO 9001)
・航空宇宙用部品の製造



株式会社 ワールド山内
北海道北広島市大曲工業団地 4 丁目 3-33
Tel.011-377-5766
<https://www.world-yamauchi.co.jp>



酸洗 専用工場 稼働中!!

処理のみでも引き受けます!!



小さいものから大きいものまで
酸洗可能です!!

株式会社 新興工業

本 社 〒063-0834 札幌市西区発寒14条3丁目1番1号
TEL. 011-664-5001 FAX. 011-665-5002

石狩工場 〒061-3244 石狩市新港南1丁目28-69
(第一工場) TEL. 0133-64-5001 FAX. 0133-64-5002



かたづけおせっかい！

ご自宅／オフィス／店舗／工場などの片づけや
不用品の撤去・回収・買取・処分は、
鈴木商会のかたづけおせっかいにおまかせ。

＼ 選ばれる理由 ＼

01 ワンストップ対応

オフィスや工場の不用品撤去から廃棄物処理までまとめて解決。重複費用も削減できます。

＼ 選ばれる理由 ＼

02 機密データも安心

機密文章・データの粉碎処理まで自社で完結。万全の管理体制で廃棄物を適正処理します。

＼ 選ばれる理由 ＼

03 安心のサービス

個人のお客様も法人のお客様も、当社にすべてお任せ！

様々な廃棄物処理の許認可を得ているからできる、安心のサービスです。

※当社の許認可範囲外の業務におきましては、許可業者と連携して対応いたします。

お電話でのお問い合わせ



0800-800-1475

受付時間 8:30～17:30（日祝・年末年始・お盆を除く）

札幌市中央区北4条西4丁目1番地 伊藤・加藤ビル 6F



WEBでのお問い合わせ

 株式会社 鈴木商会



高精度な技術と
決して諦めない開発力を
併せ持つ北海道の力が

世界を
動かす!!!

タンクのことなら
総合タンクメーカー
カワテックスまで





bZ4X

NEW!

bZ4X TOURING



未来だったはずの暮らしも、bZ4Xシリーズとなら、当たり前毎日の毎になる。



ロングドライブも安心の航続性能

BEVに、もっとロングドライブの自由を。
エネルギー損失を低減し、余裕ある航続距離を可能に。

*235/50R20タイヤ&20×7⅓Jアルミホイールを装着した場合、bZ4X Z(FWD)は673km、bZ4X Z(4WD)は622km、bZ4X Touring Z(FWD)は667km、bZ4X Touring Z(4WD)は627kmとなります。■一充電走行距離は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて値は大きく異なります。■本誌元のモード走行における表示は"WLTCモード"です。■WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。

一充電走行距離	bZ4X	bZ4X TOURING
	Z FWD 746km*	Z FWD 734km*
	Z 4WD 687km*	Z 4WD 690km*
	G FWD 544km	



お出かけの「ついで」に 素早く充電

「急速充電器」がある充電スポットを利用すれば、短時間で十分な充電量により短時間で充電が可能な150kW出力の急速充電器(スタンド)にも対応。10年20万kmまでの無償バッテリー修理・新車時と比べて充電量が70%以下となった場合の無償バッテリー交換を保証。



寒さが厳しい冬も 急速充電をサポート

バッテリープレコンディショニング機能を採用。急速充電の前にバッテリーの温度を最適な状態に調整し、特に寒冷時の充電時間を短縮。



ご自宅の充電は「トヨタ6kW充電器」で

本体と充電ケーブルが一体で、日々の充電が快適&スマート。出発前の夜から充電して翌朝には満充電に。

*200V 6kW(30A)の場合の充電時間は、bZ4X Z:約13時間、bZ4X G:約10時間、bZ4X Touring Z:約13時間。(駆動用電池温度が約25℃の場合に、満充電量の約10%から満充電するための目安の時間。)社内規定に基づく充電時間です。出力はスタンド/普通充電ケーブルの前提を記載しており、実際の車両充電電力は異なります。■充電時間はあくまで目安の時間であり、バッテリーの残量や外気温、普通/急速充電などの条件により、充電完了までに必要な時間が変わります。必ずしも掲載の充電時間をお約束するものではありません。(特に夏季・冬季には充電時間が変化する場合がございします。■充電時は、充電器(スタンド)、充電ケーブルに近付かないでください。充電により、ベースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。■充電中は車内にとどまらないでください。充電により、ベースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。



お出かけ先の充電は「TEEMO」で

お住まいに充電器がなくても、BEVライフを快適に。
トヨタの充電サービス「TEEMO」なら、お出かけ先の充電スポットで気軽に充電。

*1 TEEMOのご利用には、TOYOTAアカウントの登録とTEEMOアプリのインストールが必要です。*2 TEEMO会員のみの利用可能なサービス。詳しくはWEBサイトをご覧ください。*3 急速充電器の出力は充電器によって異なります。注意:ベースメーカー(植込み型心臓ペースメーカー/植込み型両心室ペーシングバルスジェネレータ)装着のお客様は、充電の操作はご自身ではならず、ほかの方にご依頼ください。■充電時は、充電器(スタンド)、充電ケーブルに近付かないでください。充電により、ベースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。■充電中は車内にとどまらないでください。充電により、ベースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。■ものを取るなどなどに、トランクフルームなどを含めた車内に立ち入りしないでください。充電により、ベースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

札幌トヨタ

お客様相談電話番号 ☎0120-030040

〒060-0001 札幌市中央区北1条西7丁目3-8

「札幌トヨタ」で検索ワッ!



札幌トヨタ 検索



中古車在庫
かんたん
検索



Instagram
公式
アカウント



LINE
公式
アカウント



札幌トヨタ
スタッフのひとりとご



Instagram公式アカウント「スタッフのひとりとご」
【ビージー部長の大冒険】

bZ4Xに乗っている、ビージー部長が
北海道を旅する大冒険記録!

札幌市内・近郊店舗

特販部
札幌支店
札幌支店サービスセンター
南5条店
東苗穂店
月寒支店
東札幌店
大曲店

☎011-231-9711
☎011-261-3211
☎011-299-6311
☎011-533-6311
☎011-783-2811
☎011-851-6121
☎011-823-2311
☎011-377-5611

恵庭店
琴似支店
西野店
八軒店
手稲店
北光支店
新道店
新琴似店

☎0123-32-3171
☎011-621-1111
☎011-665-3111
☎011-641-6511
☎011-683-4111
☎011-711-7191
☎011-784-7211
☎011-763-8811

石狩店
白石支店
北郷店
厚別店
藻岩店
千歳店
江別店

☎0133-74-3201
☎011-864-1171
☎011-875-3111
☎011-898-1111
☎011-581-3151
☎0123-26-3345
☎011-382-2114

室蘭支店
小樽支店
余市店
倶知安店
苫小牧支店
岩見沢支店
海川店

☎0143-43-1111
☎0142-23-4334
☎0134-23-5211
☎0135-23-8581
☎0135-62-2626
☎0136-23-3111
☎0144-84-3333
☎0126-22-3181
☎0125-22-2116

中古車取り扱い店舗

宮の沢店
T-ZONE南郷店
室蘭中古車課
苫小牧中古車課

☎011-669-1111
☎011-864-4711
☎0143-43-1111
☎0144-84-3333